

令和3年度

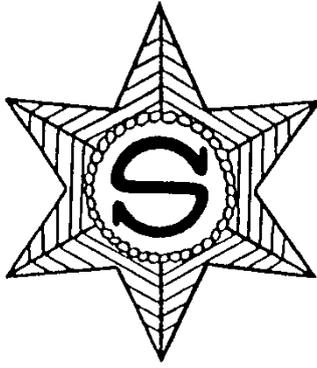
学校要覧

沖縄県立沖縄水産高等学校

〒901-0305 沖縄県糸満市西崎一丁目1番1号
電話(098)994-3483・3485 FAX(098)992-5920
HP アドレス <http://www.okisui-h.open.ed.jp/>



校章



星	水産の水を表す
S	学校を表す
ロープ	一致団結を示す
網	海拓を示す

校訓 (沖縄開洋高等学校時代に制定)

自主独立

海を拓く者は他律的であってはならない。自ら判断決意し、創造工夫して行動する態度と精神の育成に努めることが必要である。

団結融和

「天の時は地の利にしかず。地の利は人の和にしかず」と人の和こそ船内生活の基本である。海に志す者は各自の責務を重んずると共に、常に融和の精神をもたなければならない。

実践躬行

如何なる理論も実践が伴ってはじめて価値を生ずるものである。産業人は学問即生活の態度と精神の育成に努めなければならない。

県立沖縄水産高等学校校歌

作詞 山城 正忠
作曲 備瀬 知範

1 活気をもって

な はこ うと うー のあ おぞ らに い かん を
そ えて く もーを ぬき そーび え た ちた る
て ーつと うの もーと にゆ るが ぬい しず えを
す え てーさ かゆる わ れら が こーしゃ
げ にりゅう くう の し まな れ や
う み のけ んじ ら こ こにつ どい
き うた い か いを の まん とす

沖繩水産高等学校校歌

作詞 山城正忠
作曲 備瀬知範

- 一. 那覇港頭の青空に
 偉観をそえて雲をぬき
 そびえ立ちたる鉄塔の
 基にゆるがぬ礎を
 すえて栄ゆる我等が校舎
 げに竜宮の島なれや
 海の健児等ここに集い
 気宇大海を呑まんとす
- 二. 飛魚群れ射る朝ぼらけ
 巨鯨潮吹く夕まぐれ
 千尋の底にうもれたる
 さんごの宝庫ひらかんと
 陽にやけ波にもまれてたえず
 心身ともに鍛鉄の
 試練を経たるますら猛夫
 われらは海の覇者なるぞ
- 三. 水産の利は無尽蔵
 波もさかまけ風も吹け
 世界の海の果てこそは
 鳴りてし止まぬこのかいな
 ふるうわれらの独壇場ぞ
 鵬程万里なんのその
 進取の大翼なみうちて
 使命の海を統御せん

目 次

【1】	学校概要	1
【2】	学校沿革	7
【3】	学校運営	9
【4】	各学科の教育目標と努力目標	10
【5】	教育課程	14
【6】	日課表	32
【7】	生徒在籍	32
【8】	職員組織	33
【9】	年間努力目標	42
【10】	LHR 年間計画	53
【11】	生徒状況	54
【12】	学校自衛消防組織と火気取締責任者	56
【13】	実習船運行計画と概要	57
【14】	学校保健年間計画	60
【15】	学校安全年間計画	61
【16】	救急体制	62
【17】	使用教科書及び副読本	64
【18】	年間行事予定	68

【1】学校概要

1. 位置

本校 〒901-0305 糸満市西崎一丁目1番1号 電話 (098) 994-3483 (代表)
FAX (098) 992-5920
寄宿舍(黒潮寮) 同上 電話 (098) 995-7660

2. 設置課程

全日制本科 海洋技術科
海洋サイエンス科
総合学科
専攻科 漁業科、機関科、無線通信科

3. 創立年月日

昭和21年5月15日

但し、本校の前身である糸満村立水産補習学校は、明治37年6月1日に創立された。

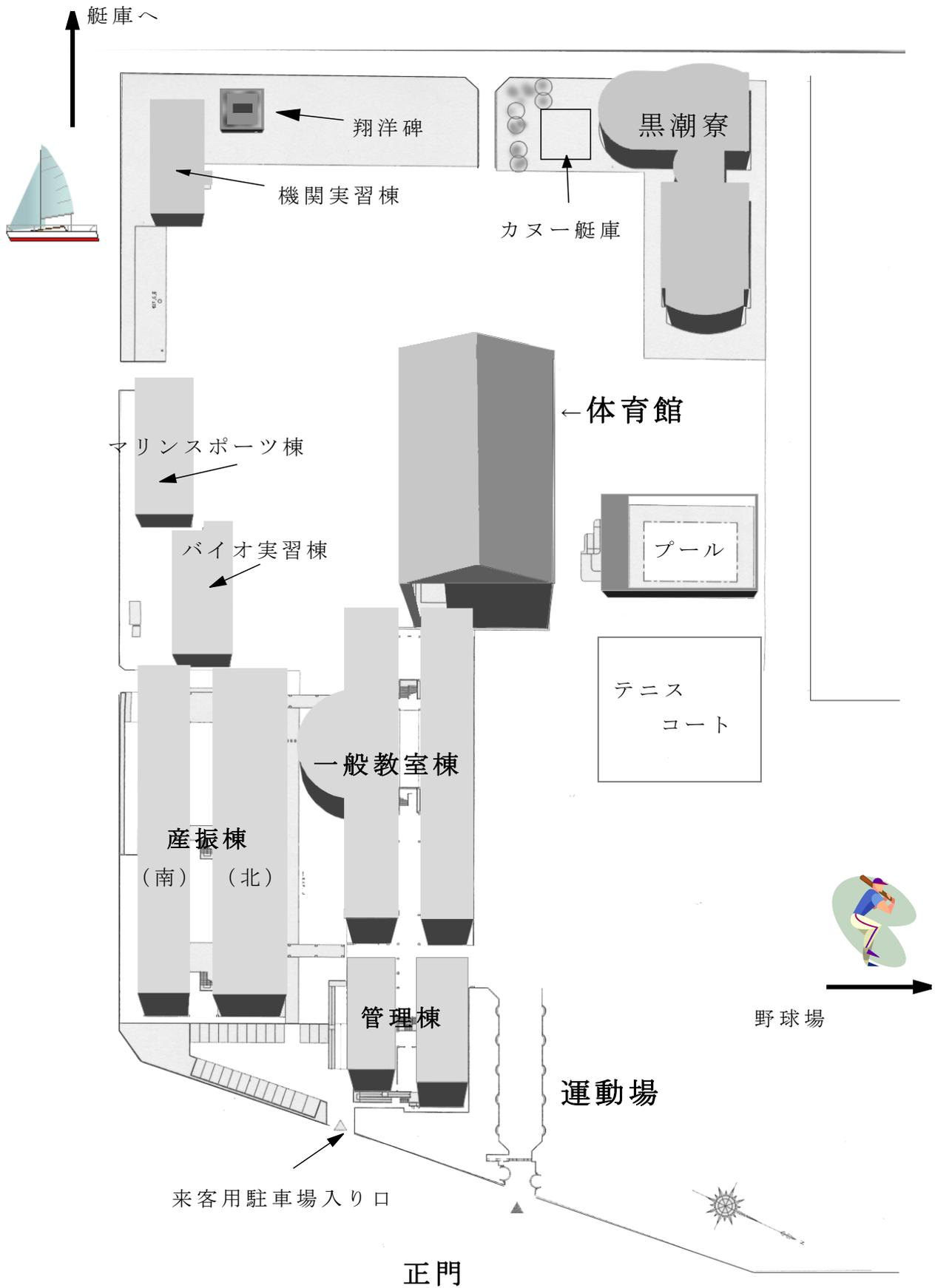
4. 学区 沖縄県全域

5. 校地・校舎

- (1) 校地面積 76,794 m²
建物敷地 49,108 m² (カッター艇庫敷地 1,194 m²)
運動場敷地 25,440 m²
寄宿舍敷地 2,246 m²
(2) 建物面積 26,189 m²

建物名	階数	延べ面積	建物名	階数	延べ面積
教室棟 (管理棟・普通教室・特別教室)	1～3	9,105 m ²	体育館	1・2	2,783 m ²
			プール		150 m ²
産振棟	1～4	8,561 m ²	寄宿舍	1・2・3	2,999 m ²
機関実習棟	1	444 m ²	カヌー艇庫	1	207 m ²
マリンスポーツ棟	1	454 m ²	カッター艇庫	1	409.5 m ²
バイオ実習棟	1～2	579 m ²	その他		292 m ²

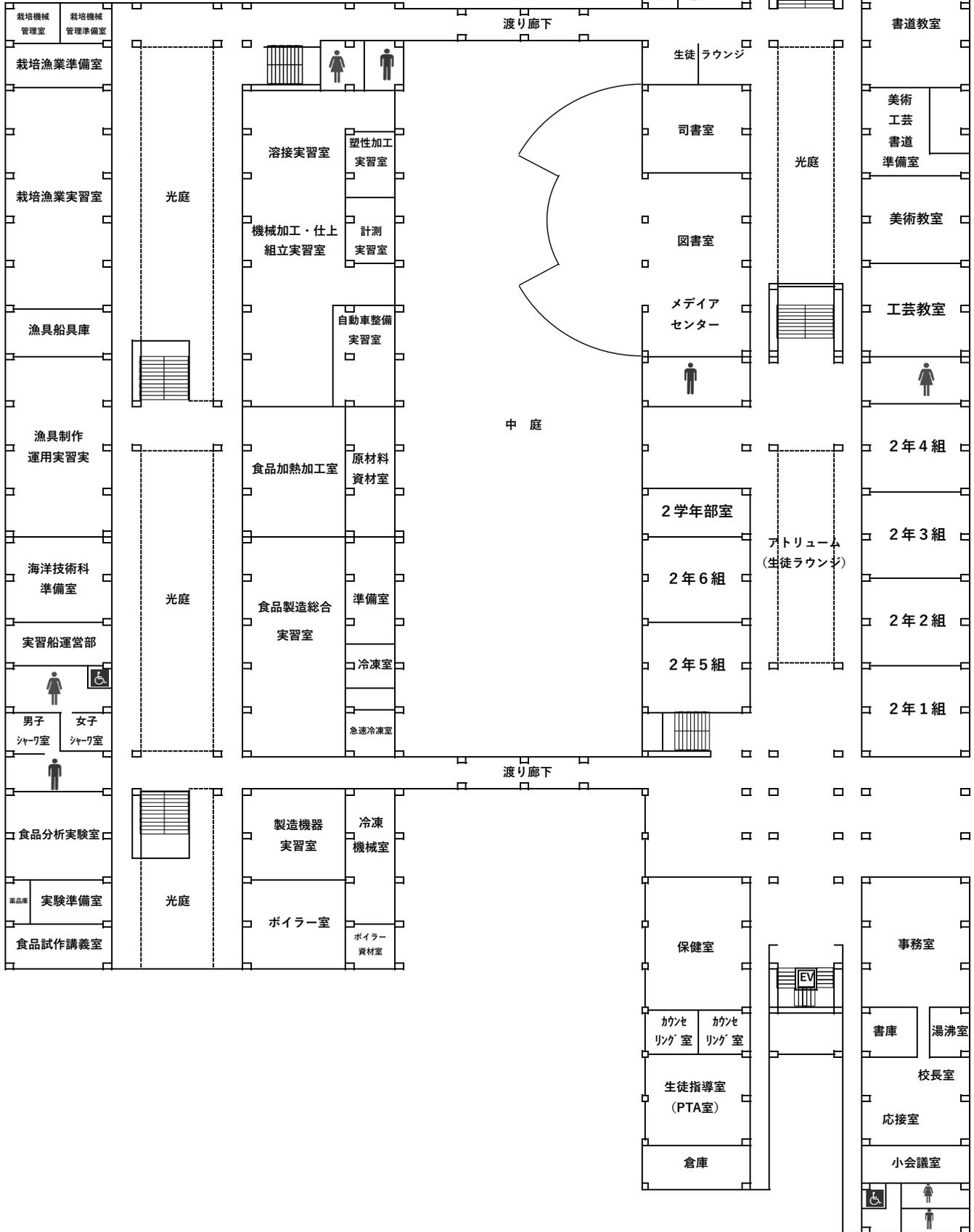
6. 校舎配置図



一般教室棟

1階

産振棟



【2】学校沿革

(1904年)

- 明治37年 6月 島尻郡兼城間切糸満村の糸満小学校内に村立水産補習学校として設立。
- 明治43年 4月 県に移管され、校名を沖縄県立水産学校と改称。
- 明治45年 3月 那覇市住吉町(那覇港入口)に移転。
- 昭和21年 5月 本部町渡久地に沖縄開洋高等学校設立。航海・漁撈・水産製造・造船の4科を設置する。
- 昭和24年 1月 航海・漁撈の両科を合併して漁業科とし、造船科を廃し機関科を設置。
- 昭和30年 3月 那覇市旧泊国民学校跡に移転。
- 昭和30年 3月 校名を琉球政府立沖縄水産高等学校と改称。
- 昭和34年 5月 初代実習船海邦丸竣工。
- 昭和38年 4月 本校水産製造・増殖科を1学級減にし、水産経営科(1学級)を新設。
- 昭和38年11月 実習船翔南丸竣工。
- 昭和47年 2月 校名を沖縄県立沖縄水産高等学校と改称する。実習船海邦丸三世竣工。
- 昭和48年 2月 専攻科無線通信科を設置する。
- 昭和49年 4月 水産経営科を漁業経営科に科名変更。
- 昭和51年 5月 実習船翔南丸竣工。
- 昭和51年 9月 糸満市西崎へ移転。
- 昭和61年 3月 実習船海邦丸竣工。
- 平成 2年 8月 第72回全国高等学校野球選手権大会準優勝。
- 平成 3年 8月 第73回全国高等学校野球選手権大会準優勝。(2年連続)
- 平成 4年 3月 実習船翔南丸三世竣工。
- 平成 6年 4月 学科改編。(海洋技術科、情報通信科、総合学科)
- 平成 7年 2月 小型実習船A型船(かりゆし号19t)竣工。
- 平成13年 4月 黒潮寮改築完成。
- 平成14年 3月 海邦丸五世竣工。
- 平成14年 9月 新校舎(管理棟・普通教室・特別棟)改築完成。
- 平成15年10月 産振棟改築完成。
- 平成16年 3月 体育館、水泳プール改築完成。
- 平成16年10月 創立百周年記念碑建立・記念式典。
- 平成19年 3月 船用主機設置。
- 平成20年 9月 実習船運営事務所校内移転。テニスコート完成。
- 平成23年 4月 実習船運営事務所閉所に伴う実習船管理運営業務の本校移管。
- 平成23年 8月 全国高校総体カヌー競技カテ`イソング`ル200m・500m優勝。
- 平成23年 1月 第13回沖縄県水産高等学校意見体験発表大会優秀賞。
- 平成24年 5月 復帰40周年記念特設授業。
- 平成24年 7月 西崎特別支援学校との合同避難訓練(地震・津波想定)
- 平成24年 8月 全国高校総体カヌー競技カテ`イソハ`ア`優勝
- 平成24年 9月 2013年海外派遣選手第一次選考大会カテ`イソハ`ア`優勝、カテ`イソング`ル準優勝。
- 平成25年 4月 入学式(海洋技術科40名、総合学科180名、専攻科30名、合計250名入学)
- 平成25年11月 九州地区水産系高等学校生徒研究発表大会。
- 平成26年 3月 卒業式(本科第65回)、修了式(専攻科50回)
- 平成26年 4月 入学式(海洋技術科40名、総合学科169名、専攻科31名、合計240名入学)
- 平成27年 3月 卒業式(本科第66回)、修了式(専攻科51回)
- 平成27年 3月 実習船翔洋(7.9t)竣工。
- 平成27年 4月 入学式(海洋技術科40名、総合学科167名、専攻科33名、合計240名入学)
- 平成28年 3月 卒業式(本科第67回)、修了式(専攻科52回)
- 平成28年 3月 艇庫改築完了。
- 平成28年 4月 入学式(海洋技術科40名、総合学科195名、専攻科30名、合計265名入学)
- 平成29年 1月 沖縄県水産高等学校意見・体験発表大会。
- 平成29年 3月 卒業式(本科第68回)、修了式(専攻科53回)
- 平成29年 4月 入学式(海洋技術科40名、総合学科200名、専攻科33名、合計273名入学)
- 平成30年 3月 卒業式(本科第69回179名)、修了式(専攻科第54回26名)
- 平成30年 4月 入学式(海洋技術科40名、総合学科192名、専攻科31名、合計263名入学)
- 平成30年10月 第68回沖縄県高等学校野球秋季大会優勝。
- 平成30年12月 野球場・運動場整備終了。(安全祈願祭)
- 平成31年 3月 卒業式(本科第70回207名)、修了式(専攻科第55回26名)
- 平成31年 4月 入学式(海洋技術科40名、総合学科201名、専攻科33名、合計274名入学)
- 令和 2年 3月 卒業式(本科第71回215名)、修了式(専攻科第56回26名)
- 令和 2年 5月 入学式(海洋技術科40名、総合学科200名、専攻科32名、合計273名入学)
- 令和 3年 1月 実習船海邦丸竣工。
- 令和 3年 3月 卒業式(本科第72回210名)、修了式(専攻科第57回31名)
- 令和 3年 4月 入学式(海洋技術科40名、海洋サイエンス科40名、総合学科158名、専攻科35名、合計273名入学)

歴代校長

代	氏名	就任年月日	退職・離任年月日	在職年数	備考（転入先）
1	宮田 光	明治 37 年 6 月	明治 37 年 8 月	2 ヶ月	訓導兼校長
2	樋口芳生	明治 37 年 8 月	明治 39 年 4 月	1 年 8 ヶ月	糸満尋常高等小学校
3	渡嘉敷唯功	明治 39 年 5 月	明治 45 年 3 月	4 年 10 ヶ月	沖縄県視学
4	亀井顧一	明治 45 年 3 月	大正 13 年 3 日	1 2 年	宮城県立水産学校
5	栗屋協二	大正 13 年 3 月 31 日	昭和 16 年 3 月 31 日	1 7 年	岩手県立水産学校
6	越智通秋	昭和 16 年 3 月 31 日	昭和 20 年 3 月 31 日	4 年	三重県立水産学校教頭
7	中村 淳	昭和 21 年 12 月 31 日	昭和 22 年 6 月 10 日	5 ヶ月	広東日本高等学校
8	与儀喜宣	昭和 22 年 6 月 10 日	昭和 23 年 5 月	1 1 ヶ月	台湾総督府水産勅任官
9	宮城敏男	昭和 24 年 2 月 10 日	昭和 27 年 5 月 31 日	3 年 4 ヶ月	北部農林高等学校教頭
10	山口寛三	昭和 27 年 9 月 1 日	昭和 32 年 4 月 1 日	4 年 7 ヶ月	琉球政府資源局漁政課長
11	桃原良謙	昭和 32 年 4 月 1 日	昭和 34 年 4 月	2 年	沖縄工業高等学校
12	山口寛三	昭和 34 年 4 月 1 日	昭和 43 年 3 月 31 日	9 年	那覇商業高等学校
13	伊地柴保	昭和 43 年 4 月 1 日	昭和 46 年 3 月 31 日	3 年	八重山高等学校
14	川平恵正	昭和 46 年 4 月 1 日	昭和 51 年 4 月 31 日	5 年	北山高等学校長
15	大城亀助	昭和 51 年 4 月 1 日	昭和 55 年 3 月 31 日	4 年	コザ高等学校長
16	東江幸蔵	昭和 55 年 4 月 1 日	昭和 61 年 3 月 31 日	6 年	糸満高等学校長
17	運天政雄	昭和 61 年 4 月 1 日	昭和 63 年 3 月 31 日	2 年	沖縄工業高等学校長
18	運天政一	昭和 63 年 4 月 1 日	平成 5 年 3 月 31 日	5 年	北山高等学校長
19	西村栄一郎	平成 5 年 4 月 1 日	平成 10 年 3 月 31 日	5 年	教育庁高等学校教育課主任指導主事
20	出納幸人	平成 10 年 4 月 1 日	平成 13 年 3 月 31 日	3 年	翔南高等学校教頭
21	野村重明	平成 13 年 4 月 1 日	平成 17 年 3 月 31 日	4 年	美里工業高等学校教頭
22	前原新吉	平成 17 年 4 月 1 日	平成 19 年 3 月 31 日	2 年	翔南高等学校教頭
23	新崎直昌	平成 19 年 4 月 1 日	平成 21 年 3 月 31 日	2 年	翔南高等学校長
24	川満雅夫	平成 21 年 4 月 1 日	平成 26 年 3 月 31 日	5 年	陽明高等学校教頭
25	小禄健夫	平成 26 年 4 月 1 日	平成 28 年 3 月 31 日	2 年	名護商工高等学校長
26	大城栄三	平成 28 年 4 月 1 日	平成 30 年 3 月 31 日	2 年	沖縄工業高等学校教頭
27	渡久山英雅	平成 30 年 4 月 1 日	令和 3 年 3 月 31 日	3 年	具志川高等学校長
28	福地 修	令和 3 年 4 月 1 日			沖縄水産高等学校副校長

【3】学 校 運 営

1. 学校教育目標及び教育方針

教育基本法並びに学校教育法に基づき、人間性尊重、個性の伸長を重視した教育を柔軟に展開し、高校教育の一般教養を修め、正しい勤労観を持った有為な社会人としての資質を養う。さらに、豊かな心を育み、自ら学ぶ意欲と創造性を培い、高度技術化社会、情報化社会、国際化社会、高齢化社会、生涯学習社会等へ主体的に対応する能力と態度を身につけた心身共に健康で逞しい人間の育成に努める。

この目標を達成するために、次のことを行う。

- 1) 漁業技術者や船舶の運航技術者及び無線通信技術者を育成し、関連産業及び高度情報化社会等、時代の進展や変化に主体的に対応できる中堅技術者の育成に努める。
- 2) 栽培漁業、食品加工、商品流通等に関する基礎的・基本的な知識・技術を修得し、関連産業の進歩発展に寄与する人材の育成に努める。
- 3) 海洋スポーツ及び陸上スポーツの科学的知識と技術を修得し、競技力の向上を図ると共に、地域スポーツ及びボランティア活動等の指導者の育成に努める。
- 4) 高校普通教育を主体に、関連の大学や上級教育機関への推薦入学制度の活用を積極的に図ると共に、関連産業や地域の中堅指導者の育成に努める。

2. 学校経営方針

学校経営は、職員会議の意思を尊重し、校務の適性且つ能率的効果をあげるよう全職員が共通理解を深め、共通認識のもとに緊密な連携を保ち、校務遂行に当たると共に、家庭、PTA、中学校、地域等との連携を図り、本校の教育方針並びに教育目標の実現に努める。

3. 努力目標

- 1) 生徒の目的意識を育て、個々の適性に応じた進路の実現を図るために教育相談活動の充実を図る。
- 2) それぞれの学科系列及び類型の特徴を生かした、大学等への進学指導の充実・強化を図る。
- 3) HR活動、生徒会活動の充実を図ると共に、各部活動を活発にし、スポーツ、文化、ボランティア活動等を通して、心身共に健全な生徒の育成を図る。
- 4) 基本的生活習慣を確立し、節度ある生活態度の育成をすると共に、安全教育指導の徹底を図る。
- 5) 生徒の実態に即した学習活動を徹底すると共に、「分かりやすい授業」「進路・適性に応じた指導」等を推進し、学習意欲の高揚を図る。
- 6) 各種検定や各種免許及び資格取得等を奨励して学習意欲を高め、資格取得のための指導を徹底する。
- 7) 校内外の研修活動の活性化を目指し、教職員の指導力の向上や学校課題等の解決に役立て、活力のある学校経営を図る。
- 8) 人権教育、マナー教育を全職員の共通テーマとして取り組み、生徒の豊かな心を育むと共に、いじめや暴力等の根絶を図る。
- 9) 中途退学者、休学者の減少を図る。
- 10) 魅力ある学校づくりの推進に向け、改訂学習指導要領に即した学科編成及び教育課程の検討を図る。
- 11) 実習船の円滑な管理運営を図る。
- 12) 特別支援教育の充実及び、いじめ問題に係る校内対策の充実を図る。

【4】各学科の教育目標と努力目標

1. 海洋技術科

(1) 教育目標

海洋漁業及び船舶の運用と機関に関する知識と技術を習得させ、水産業や海運業に関わる中堅技術者を育成する。

①船長コース（1年生：航海類型）

漁船漁業及び船舶の運用と機関に関する知識と技術並びに情報処理に関する知識と技術を習得させ、水産業、海運業に関わる中堅技術者を育成する。

②機関長コース（1年生：機関類型）

機関に関する一般の知識と船舶の機関に関する知識と技術並びに情報処理に関する知識と技術を習得させ、水産業、海運業に関わる中堅技術者を育成する。

③コーストマリンコース

沿岸漁業に必要な知識と技術、並びに情報処理に関する知識と技術を修得させるとともに沖縄の水産業に携わる技術者を育成する。

④全共通

一級小型船舶操縦士資格取得教育〈小型船舶操縦士第一種養成施設認定校〉

一級小型船舶操縦士免許取得に関わる、学科、実技教育を実施し、漁業生産及び海洋関連産業で活躍する人材を育成する。

(2) 本学年度努力目標

①各種資格検定試験の取り組みの強化

②基礎学力向上への取り組み強化

③実習及び船内教育内容の研究

④実習艇及び実習船を活用した小中高連携教育の計画

⑤上級海技士筆記試験の合格率の向上

⑥海洋技術科の広報活動に努力する。

⑦安全安心な海洋実習を遂行する。

⑧集団生活に必要な生活習慣を確立する。

2. 海洋サイエンス科

(1) 教育目標

基礎学力の定着と専門知識の習得を両立させ、国立大学等の上級学校進学や、水族館等水圏生物に関わる仕事、増養殖業の技術者、マリンスポーツに関する資格を取得しマリンスポーツインストラクターなどを目指す生徒を育成する。

①海洋生物類型

国連「SDGs」や沖縄県「沖縄21世紀ビジョン」でも謳われている、自然環境の保全と産業の両立という概念を持つ人材を育成する。そのために、水圏（海洋、河川など）における生産や環境等についての基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、水圏と人間活動の関り、意義や役割を認識させることを通して、海洋環境・資源保護の重要性に対する理解を深めさせる。それにより、次代の水産増養殖業、水産関連産業の人材輩出に貢献する。

②マリンスポーツ類型

地域の期待に応え、社会に貢献できる人材を育成し、「確かな学力」を向上させ「豊かな心」と「健やかな体」を育み、「生きる力」を育成する。海洋レジャー関連業・観光産業関連業・潜水土木関連業の後継者育成と大学に進学を目指し生涯スポーツに勤しむ。課題研究を通して、気候変動およびその影響を理解し、持続可能な開発のための海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用できるよう問題や課題に取り組む。

(2) 本学年度努力目標

①海洋生物類型

- 1) 専門科目の「主体的・対話的で深い学び」に関する工夫・改善、研究に努める。
- 2) 実験・実習を重視し、指導内容及び方法の改善・充実と施設・設備の充実を図る。
- 3) 水産系4年生大学への進学指導研究、系列専門分野への就職指導の充実を図る。
- 4) 実験・実習時の安全確保を徹底する。
- 5) 系列専門分野の資格取得を強化する。

②マリンスポーツ類型

- 1) 専門科目の**授業と実習**に関する工夫・改善、研究に努め、多くの資格取得を目指す。
- 2) 生徒が興味・関心を持ち積極的に授業に参加できる教育内容の改善に努める。
- 3) 実習を重視し、指導内容と評価方法の改善に努める
- 4) 潜水プール・潜水機器に関する施設・設備の充実を図る。
- 5) 安全教育・人権教育に努める。

3. 総合学科

(1) 教育目標

常に変化して推移する価値観や、多様で高度技術化する社会に対し、積極的且つ主体的に対応できる人材の育成に努める。

(2) 各系列の教育目標

①流通ビジネス系列

商業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、ビジネスに対する望ましい心構えや理念を身につけさせるとともに、ビジネスの諸活動を主体的・合理的に行い、経済社会の発展に寄与する能力と態度を育てる。

②食品科学系列

水産物や農畜産物等の加工や品質管理、安全管理に必要な基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、食品産業についての意義や役割を理解し、食生活の改善に努める能力を養う。併せて、水産都市としての地域社会に貢献できる人材を育成する。

③海洋生物系列（2年生、3年生のみ）

国連「SDGs」や沖縄県「沖縄21世紀ビジョン」でも謳われている、自然環境の保全と産業の両立という概念を持つ人材を育成する。そのために、水圏（海洋、河川など）における生産や環境等についての基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、水圏と人間活動の関り、意義や役割を認識させることを通して、海洋環境・資源保護の重要性に対する理解を深めさせる。それにより、次代の水産増養殖業、水産関連産業の人材輩出に貢献する。

④生涯スポーツ系列

運動の合理的な実践や健康についての理解を通して、健康の増進や体力の向上を図り、生涯を通じて運動に親しみ、健康な生活を送る能力と態度を育てる。また、スポーツインストラクターやスポーツ関係従事者の育成等、生涯スポーツの普及発展に寄与する人材の育成を目指す。

⑤マリンスポーツ系列（2年生、3年生のみ）

特殊・二級小型船舶操縦士免許、潜水士免許、スクーバダイビング・アドバンスの資格取得を目標に取り組む。ライフセービングトレーニング等で海洋における安全管理・危機管理の知識や技術を習得し、海洋レジャー、海洋土木、海洋スポーツインストラクター等の後継者育成を目指す。

⑥服飾・調理系列

服飾及び調理を中心とする家庭生活に関する知識と技術を習得させ、関連する生活産業についての理解を深めさせるとともに、生活の質の充実向上を図る能力と態度を育てる。

⑦情報通信系列

情報通信に関する知識と技術を習得させることで、社会に有為な人材を育成するとともに、無線通信業務、無線技術業務、情報技術業務に従事する技術者の養成を目指す。

1) 通信技術コース

無線通信に関する知識と技術を習得させるとともに情報技術や情報リテラシーに関する学習を強化し、高度情報化社会における無線従事者としての能力と態度を育てる。

2) 情報技術コース

情報技術に関する知識と情報リテラシーを習得させるとともにIoTや制御技術に関する学習を強化し、高度情報化社会に対応できるIT技術者としての能力と態度を育てる。

⑧人文・自然教養系列（2年生、3年生のみ）

社会・歴史・文化等の人文的分野とその背景にある自然環境・風土について、地域を題材に体験的・具体的に学ぶ。また、国語・数学や英語等の基礎科目について実用的内容を生徒が主体的に学ぶことにより、正しい理解力・判断力を培い、実践的な態度を育てる。

⑨福祉サービス系列（令和3年度入学生より福祉系列）

社会福祉に関する専門的な知識や技術を習得させ、福祉社会を支える人材を育成するとともに、現代社会における社会福祉の意義や役割を理解させる。

教育課程の中で介護職員初任者研修・同行援護従業者・福祉用具専門相談員の資格取得に向けた養成研修を行う。

様々な分野の系列活動を通して、「自立」「生きる力」「思いやりの精神」を身につけ『ふくしんちゅ』を育成する。

(3) 本学年度各系列の努力目標

①流通ビジネス系列

- 1) 生徒が興味・関心を持ち積極的に授業に参加するよう教育内容や方法の改善に努める。
- 2) 経済の国際化・情報化・サービス化等に対応できるビジネス教育の充実を図る。
- 3) 簿記・情報処理・ビジネス文書・電卓検定等の資格取得に向けた指導の充実を図る。
- 4) それぞれの目標、適性に応じた進路指導の充実を図る。
- 5) 開設科目に関する調査研究を行う。

②食品科学系列

- 1) 魅力ある教育内容や指導方法の改善に努める。
- 2) 施設・設備の充実と安全管理に努める。
- 3) 食品技能検定等の資格取得。
- 4) HACCP対策の確立。

③海洋生物系列（2年生、3年生のみ）

- 1) 専門科目の「主体的・対話的で深い学び」に関する工夫・改善、研究に努める。
- 2) 実験・実習を重視し、指導内容及び方法の改善・充実と施設・設備の充実を図る。
- 3) 水産系4年生大学への進学指導研究、系列専門分野への就職指導の充実を図る。
- 4) 実験・実習時の安全確保を徹底する。
- 5) 系列専門分野の資格取得を強化する。

④生涯スポーツ系列

- 1) 健康や運動に対する興味関心を高めるとともに、積極的・自主的活動を目指した授業内容の工夫・改善に努める。
- 2) 体力の保持増進を図るとともに、運動部活動の奨励を図り、競技力向上に努める。
- 3) 施設・設備・用具等の充実・強化を図り、安全教育の徹底に努める。

⑤マリンスポーツ系列（2年生、3年生のみ）

- 1) 生徒が興味・関心を持ち積極的に授業に参加するよう教育内容や方法の改善に努める。
- 2) 潜水士・小型船舶操縦士・スクーバダイビング等マリンスポーツに必要な各種資格取得の指導を強化する。
- 3) 潜水プールに関する施設設備の建設
- 4) 施設・設備の充実・強化を図る。
- 5) 安全教育に努める。

⑥服飾・調理系列

- 1) 生徒が興味・関心を持ち積極的に授業に参加するよう教育内容や方法の改善に努める。
- 2) 実験・実習を重視し、指導内容及び方法の改善・充実と施設・設備の充実を図る。
- 3) 実験・実習時の安全確保。
- 4) 家庭科技術検定（被服製作・食物調理・保育）や各種検定等への指導を強化する。
- 5) 被服製作や調理実習を通して技術習得を目指し、実践的な態度を養うとともに、適性に応じた進路決定につながるような指導に努力する。

⑦情報通信系列

- 1) 基礎学力と専門性の向上を図る。
- 2) 無線従事者国家試験や情報処理技術者試験等の各種国家資格や各種検定対策の取り組みを

強化する。

- 3) 新教育課程に対応した施設・設備の充実を図る。
 - 4) 国家試験科目免除等の特色を活かした教育課程の充実を図る。
- ⑧人文・自然教養系列（2年生、3年生のみ）
- 1) 生徒が興味・関心を持ち、積極的に授業に参加できるよう、教育内容及び授業の充実を図る。
 - 2) 開設科目に関して教育内容の精選を図りつつ、教材開発及び効果的な授業形態の研究に努める。
 - 3) 検定等の資格取得の充実を図る。
- ⑨福祉サービス系列（令和3年度入学生より福祉系列）
- 1) 様々な教育活動を通して社会人として必要なマナーとモラルを身に付ける。
 - 2) 福祉社会を担う福祉マインドを持った人材の育成に取り組む。
 - 3) 基礎学力の定着を図る。
 - 4) 地域福祉の発展に貢献できる系列を目指す。

4. 専攻科

(1) 教育目標

漁業専攻科は船舶運航に関し、機関専攻科は機関に関し精深な知識を習得させ、同時に船舶職員としての資質を高め上級の海技従事者国家試験に合格した後、漁船及び商船の幹部職員として水産業並びに海運業の発展に寄与貢献する人材を育成する。

無線通信専攻科は電気通信全般に関する専門的な知識を習得させ、主として海上及び陸上における無線通信業務並びに電子機器等の保守管理業務に従事する技術者を養成する。

(2) 本学年度努力目標

- ①基礎科目の徹底指導
- ②国家試験の合格率の向上
- ③施設設備の充実
- ④就職率の向上

	教科	類型		船長コース				機関長コース				コーストマリンコース			
		学年		1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計
		科目	標準単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
各学科に共通する各教科・科目	国語	国語総合	4	2	2		4	2	2		4	2	2		4
		現代文A	2			2	2			2	2			2	2
	地歴	世界史A	2			2	2			2	2			2	2
		日本史A	2												
		地理A	2		2		2		2		2		2		2
	公民	現代社会	2	2			2	2			2	2			2
	数学	数学I	3	2	2		4	2	2		4	2	2		4
		基礎数学Ⅱ	学設												
		基礎数学Ⅰ	学設			2	2			2	2			2	2
	理科	科学と人間生活	2	2			2	2			2	2			2
		物理基礎	2												
		化学基礎	2	2			2	2			2	2			2
	保健体育	体育	7~8	3	2	2	7	3	2	2	7	3	2	2	7
		保健	2		1	1	2		1	1	2		1	1	2
	芸術	音楽Ⅰ	2												
		美術Ⅰ	2	2			2	2			2	2			2
		書道Ⅰ	2												
	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3			3	3			3	3			3
		コミュニケーション英語Ⅱ	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4
	家庭	家庭基礎	2	2			2	2			2	2			2
情報	社会と情報	2	海洋情報技術で代替												
共通教科 単位数合計				20	11	11	42	20	11	11	42	20	11	11	42
主として専門学科において開設される各教科・科目	水産	水産海洋基礎	4	4			4	4			4	4			4
		課題研究	3~6			3	3			3	3			3	3
		総合実習	6~12		3	6	9		3	6	9		3	3	6
		海洋情報技術	2~6	2	2		4	2	2		4	2	2		4
		漁業	4~7		2	2	4						2	2	4
		航海・計器	5~8	3	3	2	8						2		2
		船舶運用	6~10		6	2	8								
		船用機関	6~12					3	7	2	12		2		2
		機械設計工作	3~6						2	2	4				
		電気理論	4~6						2	2	4				
		海洋生物	3~8									3			3
		海洋環境	4~8										2		2
		小型船舶	2~6			3	3			3	3			3	3
		水産流通	2~6											2	2
		ダイビング	2~4											3	3
		水産機械	学設										3	2	5
		無線工学	学設		2		2			2	2		2		2
専門教科・単位数合計				9	18	18	45	9	18	18	45	9	18	18	45
単位数合計				29	29	29	87	29	29	29	87	29	29	29	87
総合的な探究の時間				3											
特別活動				ホームルーム合計											
				1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3
合計				30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90

	教科	類型		船長コース				機関長コース				コーストマリンコース			
		学年		1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計
		科目	標準単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
各学科に共通する各教科・科目	国語	国語総合	4	2	2		4	2	2		4	2	2		4
		現代文A	2			2	2			2	2			2	2
	地歴	世界史A	2			2	2			2	2			2	2
		日本史A	2												
		地理A	2		2		2		2		2		2		2
	公民	現代社会	2	2			2	2			2	2			2
	数学	数学I	3	2	2		4	2	2		4	2	2		4
		基礎数学II	学設												
		基礎数学I	学設			2	2			2	2			2	2
	理科	科学と人間生活	2	2			2	2			2	2			2
		物理基礎	2					2			2				2
		化学基礎	2	2			2	2			2	2			2
	保健体育	体育	7~8	3	2	2	7	3	2	2	7	3	2	2	7
		保健	2		1	1	2		1	1	2		1	1	2
	芸術	音楽I	2												
		美術I	2	2			2	2			2	2			2
		書道I	2												
	外国語	コミュニケーション英語I	3	3			3	3			3	3			3
		コミュニケーション英語II	4		2	2	4		2	2	4		2	2	4
	家庭	家庭基礎	2	2			2	2			2	2			2
情報	社会と情報	2	海洋情報技術で代替												
共通教科 単位数合計				20	11	11	42	20	11	11	42	20	11	11	42
主として専門学科において開設される各教科・科目	水産	水産海洋基礎	4	4			4	4			4	4			4
		課題研究	3~6			3	3			3	3			3	3
		総合実習	6~12		3	6	9		3	6	9		3	3	6
		海洋情報技術	2~6	2	2		4	2	2		4	2	2		4
		漁業	4~7		2	2	4						2	2	4
		航海・計器	5~8	3	3	2	8						2		2
		船舶運用	6~10		6	2	8								
		船用機関	6~12					3	7	2	12		2		2
		機械設計工作	3~6						2	2	4				
		電気理論	4~6						2	2	4				
		海洋生物	3~8									3			3
		海洋環境	4~8										2		2
		小型船舶	2~6			3	3			3	3			3	3
		水産流通	2~6											2	2
		ダイビング	2~4											3	3
		水産機械	学設										3	2	5
		無線工学	学設		2		2			2	2		2		2
専門教科・単位数合計				9	18	18	45	9	18	18	45	9	18	18	45
単位数合計				29	29	29	87	29	29	29	87	29	29	29	87
総合的な探究の時間				課題研究で代替											
特別活動	ホームルーム合計			1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3
合計				30	30	30	90	30	30	30	90	30	30	30	90

(様式2)

学校番号：58

令和3年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 海洋技術科

	教科	類型		航 海 類 型				機 関 類 型			
		学年		1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計
		科目	標準単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
各学科に共通する各教科・科目	国語	国語総合	4	2	2		4	2	2		4
		現代文A	2			2	2			2	2
	地歴	世界史A	2	2		2	2			2	2
		地理A	2		2	2		2			2
	公民	現代社会	2			2	2			2	2
	数学	数学I	3	2	2		4	2	2		4
		基礎数学II	学設				2				2
		基礎数学I	学設			2	2			2	2
	理科	科学と人間生活	2	2			2	2			2
		物理基礎	2		2		2				2
		化学基礎	2				2		2		2
	保健体育	体育	7~8	3	2	2	7	3	2	2	7
		保健	2	1	1		2	1	1		2
	芸術	音楽I	2								
		美術I	2	2			2	2			2
		書道I	2								
外国語	コミュニケーション英語I	3	3			3	3			3	
	コミュニケーション英語II	4		2	2	4		2	2	4	
家庭	家庭基礎	2	2			2	2			2	
情報	社会と情報	2	2			2	2			2	
共通教科 単位数合計				21	13	10	44	21	13	10	44
主として専門学科において開設される各教科・科目	水産	水産海洋基礎	4	4			4	4			4
		課題研究	3~6			3	3			3	3
		総合実習	6~12		3	6	9		3	6	9
		漁業	4~7		2		2				
		航海・計器	5~8	3	3	3	9				
		船舶運用	6~10		5	3	8				
		船用機関	6~12					3	6	2	11
		機械設計工作	3~6						2	2	4
		電気理論	4~6						2	2	4
		海洋生物	3~8								
		海洋環境	4~8								
		小型船舶	2~6			3	3				3
		水産流通	2~6								
		ダイビング	2~4								
		水産機械	学設								
		無線工学	学設		2		2			2	2
専門教科・単位数合計				7	15	18	40	7	15	18	40
単位数合計				28	28	28	84	28	28	28	84
総合的な探究の時間				3	1	1	3	1	1	1	3
特別活動	ホームルーム合計			1	1	1	3	1	1	1	3
合計				30	30	30	90	30	30	30	90

(様式2)

学校番号：58

令和3年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 海洋サイエンス科

教科	類型		海洋生物類型				マリンスポーツ類型				
	学年		1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
	科目	標準単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	
各学科に共通する各教科・科目	国語	国語総合	4	2	2		4	2	2		4
		現代文A	2			2	2			2	2
	地歴	世界史A	2	2			2	2			2
		地理A	2		2		2		2		2
	公民	現代社会	2			2	2			2	2
	数学	数学I	3	2	2		4	2	2		4
		基礎数学I	学設				2				2
		基礎数学II	学設				2				2
	理科	科学と人間生活	2	2			2	2			2
		物理基礎	2						3		3
		生物基礎	2		3		3				
	保健体育	体育	7~8	3	2	2	7	3	2	2	7
		保健	2	1	1		2	1	1		2
	芸術	音楽I	2								
		美術I	2	2			2	2			2
		書道I	2								
	外国語	コミュニケーション英語I	3	3			3	3			3
		コミュニケーション英語II	4		2	2	4		2	2	4
	家庭	家庭基礎	2	2			2	2			2
	情報	社会と情報	2	2			2	2			2
共通教科 単位数合計			21	14	10	45	21	14	10	45	
主として専門学科において開設される各教科・科目	水産	水産海洋基礎	4	4			4	4			4
		課題研究	3~6			3	3			3	3
		総合実習	6~12		3	3	6		3	3	6
		水産海洋科学	2~4						2		2
		漁業	4~7		2	2	4		2		2
		資源増殖	4~10	1	3	3	7				
		海洋生物	3~8	2	2	2	6	2		2	4
		海洋環境	4~8			3	3			2	2
		小型船舶	2~6		2		2		2	3	5
		ダイビング	2~4		2		2	1	2		3
		マリンスポーツ	2~4						3	3	6
		沖縄の観光産業	学設							2	2
		遺伝生物	学設			2	2				
専門教科・単位数合計			7	14	18	39	7	14	18	39	
単位数合計			28	28	28	84	28	28	28	84	
総合的な探究の時間			3	1	1	1	3	1	1	1	3
特別活動	ホームルーム合計		1	1	1	3	1	1	1	3	
合計			30	30	30	90	30	30	30	90	

(様式2)

学校番号：58

平成31年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

	教科	科目	標準単位数	1年	2年	3年	計
各系列に共通する各教科・科目	国語	国語総合	4	4			4
	地歴	世界史A	2		2		4
		日本史A	2		2		
		地理A	2				
	公民	現代社会	2	2			2
	数学	数学I	3	3			3
	理科	科学と人間生活	2	2			5
		物理基礎	2		3		
		化学基礎	2				
		生物基礎	2				
		地学基礎	2				
	保健体育	体育	7~8	3	2	2	7
		保健	2	1	1		2
	芸術	音楽I	2		2		2
		美術I	2				
		書道I	2				
外国語	コミュニケーション 英語I	3	3			3	
家庭	家庭総合	4	2	2		4	
情報	社会と情報	2	2			2	
原則履修	産業社会と人間	2~4	2			2	
必 履 修 単 位 合 計				24	14	2	40
総 合 選 択 単 位 合 計				4	10	14	28
自 由 選 択 単 位 合 計					4	12	16
総 合 的 な 探 究 の 時 間				1	1	1	3
特 別 活 動 ・ ホ ー ム ル ー ム 活 動				1	1	1	3
履 修 単 位 数 合 計				30	30	30	90

※ 「産業社会と人間」は必履修科目と同等に扱い、必履修単位数合計数に含む。

(様式2)

平成31年度入学者教育課程表
総合選択・自由選択

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

学校番号:58

系列			流通ビジネス				服飾・調理				生涯スポーツ				福祉サービス				人文・自然教養					
教科	科目	標準単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計		
商業	ビジネス基礎	2~6	4			4																		
	マーケティング	2~6		2		2																		
	ビジネス実務	2~6		2		2																		
	簿記	2~6		3	3	6																		
	情報処理	2~6		3	2	5																		
	課題研究	2~6			2	2																		
	総合実践	2~6			3	3																		
	経済活動と法	2~6			2	2																		
福祉	広告と販売促進	2~6			2	2																		
	介護福祉基礎	2~6												2				2						
	社会福祉基礎	2~6												2	2			4						
	生活支援技術	2~12													3	4		7						
	介護総合演習	2~6													1	2		3						
	介護実習	2~16													2	2		4						
	こころとからだの理解	2~12													2	3		5						
	介護過程	2~6															3	3						
総合選択	福祉情報活用	2~4																						
	家庭	ファッション造形基礎	2~6					2		2														
		調理	14					2		2														
		生活産業基礎	2						2	2														
		生活産業情報	2~4						2	2														
	共通	子どもの発達と保育	2~6						2	2	4													
		生活教養	学設							2	2													
		課題研究	2~4							2	2													
	服飾	ファッション造形	8~10						4	6	10													
	調理	調理	14						2	3	5													
フードデザイン		2~6						2	3	5														
地歴	沖縄の歴史	学設																2				2		
外国語	国際理解基礎	学設																2				2		
国語	国語表現	3																	2			2		
地歴	郷土の文化	学設																	2			2		
数学	基礎数学Ⅰ	学設																	2			2		
理科	沖縄の自然	学設																	2			2		
外国語	コミュニケーションⅡ	4																	2	3		5		
美術	工芸Ⅰ	2																			2	2		
情報	情報の科学	2																			2	2		
公民	時事研究	学設																			2	2		
数学	基礎数学Ⅱ	学設																			2	2		
理科	理科総合実習	学設																			3	3		
保健体育	スポーツⅠ	2~12									4	4	4	12										
	スポーツⅡ	2~12																						
	スポーツⅤ	3~6										3	3	6										
	総合体育実習	学設										2	4	6										
	健康スポーツ	学設										1	1	2										
	スポーツ研究	学設												2	2									
総合選択単位数合計			4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28		
自由選択 (必修)	A群	ビジネス実務	2~6			2	2																	
	H群	コミュニケーション技術	2~4												2	2		4						
		介護福祉基礎	2~6														2	2						
自由選択	2年	A群	2			④	4		④	4			④	4			②	2			④	4		
		B群	2																					
	3年	C群	2																					
		D群	2																					
		E群	2																					
		F群	2				⑩	10															⑫	12
		G群	2																					
		H群	2																					
自由選択単位数合計			0	4	12	16	0	4	12	16	0	4	12	16	0	4	12	16	0	4	12	16		

(様式2)

学校番号:

平成31年度入学者教育課程表
自由選択科目一覧

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

2年自由選択科目一覧(全系列共通)R2開設

種別 (単位数)	系列	科目(単位数)	備考
自由 選択 科目 (4)	流通ビジネス	情報処理(2)	
	食品科学	水産流通★(2)	
		海洋情報技術★(2)	
	海洋生物	小型船舶☆(2)	
	生涯スポーツ	スポーツ・トレーニング I (2)	学設
	服飾・調理	栄養(2)	
	情報通信	情報数学(2)	学設
		通信技術★(通信)(2)	
		ソフトウェア基礎実習 I (2)	学設
	人文・自然教養	国語表現(2)	
コミュニケーション英語 II (2)			
コミュニケーション英語 II ★(通信)(2)		学設	
郷土の音楽 I (2)			
福祉サービス	コミュニケーション技術★(2)		

3年自由選択科目一覧(全系列共通)R3開設

種別 (単位数)	系列	科目(単位数)	備考
自由 選択 科目 (12)	流通ビジネス	ビジネス実務★(2)	
		情報処理(2)	
	食品科学	食品の科学(2)	学設
	海洋生物	サンゴ礁の科学(2)	学設
		漁業(2)	
		沖縄の海岸生物(2)	学設
	生涯スポーツ	スポーツ・トレーニング II (2)	学設
	マリンスポーツ	海洋環境☆(2)	
	服飾・調理	服飾手芸(2)	
		食文化(2)	
	情報通信	アルゴリズムとプログラム☆(情報)(2)	
		ネットワークシステム技術☆(情報)(2)	
ソフトウェア基礎実習 II (2)		学設	
ソフトウェア基礎実習 III (2)		学設	
ソフトウェア基礎実習 IV (2)		学設	
通信技術★(通信)(2)			
電気総合(2)		学設	
電波利用概論★(通信)(2)	学設		
人文・自然教養	国語基礎(2)	学設	
	沖縄の歴史(2)	学設	
	数学 II ★(通信)(2)		
	化学基礎(2)		
	生物基礎(2)		
	地学基礎(2)		
	英語会話(2)		
	英語基礎(2)		
	英語会話★(通信)(2)	学設	
コミュニケーション英語 II ★(通信)(2)			
情報応用(2)	学設		
音楽 II (2)			
郷土の音楽 II (2)	学設		
福祉サービス	コミュニケーション技術★(2)		
	介護福祉基礎★(2)		

★ 指定系列のみ選択

☆ 系列必修, 他の系列も選択可能

(様式2)

学校番号：58

令和2年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

	教科	科目	標準単位数	1年	2年	3年	計
各系列に共通する各教科・科目	国語	国語総合	4	4			4
	地歴	世界史A	2		2		4
		日本史A	2	}	2		
		地理A	2				
	公民	現代社会	2	2			2
	数学	数学I	3	3			3
	理科	科学と人間生活	2	2			5
		物理基礎	2	}	3		
		化学基礎	2				
		生物基礎	2				
		地学基礎	2				
	保健体育	体育	7~8	3	2	2	7
		保健	2	1	1		2
	芸術	音楽I	2	}	2		2
		美術I	2				
		書道I	2				
外国語	コミュニケーション英語I	3	3			3	
家庭	家庭総合	4	2	2		4	
情報	社会と情報	2	2			2	
原則履修	産業社会と人間	2~4	2			2	
必履修単位数合計				24	14	2	40
総合選択単位数合計				4	10	14	28
自由選択単位数合計					4	12	16
総合的な探究の時間				1	1	1	3
特別活動・ホームルーム活動				1	1	1	3
履修単位数合計				30	30	30	90

※ 「産業社会と人間」は必履修科目と同等に扱い、必履修単位数合計数に含む。

令和2年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

総合選択・自由選択(水産系系列)

教科	科目	標準 単位数	海洋生物				マリンスポーツ				食品科学				情報通信(通信)				情報通信(情報)				
			1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
水産	水産海洋基礎	4	4			4	4			4	4			4									
	課題研究	3~6			3	3			3	3			2	2									
	総合実習	6~12		3	3	6		6	2	8		4	6	10									
	食品製造	6~12										3	3	6									
	食品管理	6~12										3	3	6									
	海洋環境	2~8		2	2	4																	
	資源増殖	4~10		3	2	5																	
	海洋生物	3~8		2	2	4			2	2													
	サンゴ礁の科学	学設			2	2																	
	ダイビング	2~4						2	2	4													
	小型船舶	2~6							2	2													
	マリンスポーツ	2~4							3	3													
	<情報>情報の科学	2							2	2													
共通	通信数学	学設												2			2	2				2	
	電気基礎	4~6												2	2		4	2	2			4	
	実習	6~12													3	3	6		3	3		6	
	課題研究	2~4															2	2			2	2	
	ハードウェア技術	4~8															2	2			2	2	
	モールス実習Ⅰ	学設													2		2						
	モールス実習Ⅱ	学設															3	3					
	電子回路	4~6															3	3					
	<数学>数学Ⅱ	4													3	1	4						
	通信数学	学設																			1	1	
	コンピュータシステム技術	2~8																			2	2	
	プログラミング技術	2~6																			2	2	
	コンピュータシステム技術	2~8																				2	2
情報システム基礎Ⅰ	学設																				3	3	
情報システム基礎Ⅱ	学設																				2	2	
総合選択単位合計			4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	
自由選択(必修)	A群	水産流通	2~6									2	2										
		海洋情報技術	2~6									2	2										
		小型船舶	2~6		2		2																
		海洋環境	2~8							2	2												
		通信技術	2~6													2	4	6					
	H群	コミュニケーション英語Ⅱ	4												2	2	4						
		英語会話	2														2	2					
		<数学>数学Ⅱ	4														2	2					
		電波利用概論	学設														2	2					
		<情報>アルゴリズムとプログラム	2~6																			2	2
ネットワークシステム	2~6																			2	2		
自由選択	2年	A群	2		②		2		④		4		①		0		①		0		④		4
		B群	2																				
	3年	C群	2																				
		D群	2																				
		E群	2			⑫	12			⑩	10			⑫	12			①	0			⑧	8
		F群	2																				
		G群	2																				
H群	2																						
自由選択単位合計			0	4	12	16	0	4	12	16	0	4	12	16	0	4	12	16	0	4	12	16	

(様式2)

令和2年度入学者教育課程表
総合選択・自由選択

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

学校番号:58

系列			流通ビジネス				服飾・調理				生涯スポーツ				福祉サービス				人文・自然教養					
教科	科目	標準単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計		
商業	ビジネス基礎	2~6	4			4																		
	マーケティング	2~6		2		2																		
	ビジネス実務	2~6		2		2																		
	簿記	2~6		3	3	6																		
	情報処理	2~6		3	2	5																		
	課題研究	2~6			2	2																		
	総合実践	2~6			3	3																		
	経済活動と法	2~6			2	2																		
福祉	広告と販売促進	2~6			2	2																		
	介護福祉基礎	2~6													2			2						
	社会福祉基礎	2~6													2	2		4						
	生活支援技術	2~12														3	4	7						
	介護総合演習	2~6														1	2	3						
	介護実習	2~16														2	2	4						
	こころとからだの理解	2~12														2	3	5						
	介護過程	2~6																3	3					
総合選択	福祉情報活用	2~4													教科情報「社会と情報」で代替									
	家庭	ファッション造形基礎	2~6					2		2														
		調理	14					2		2														
		生活産業基礎	2						2	2														
		生活産業情報	2~4						2	2														
	共通	子どもの発達と保育	2~6						2	2	4													
		生活教養	学設							2	2													
	服飾	調理	14						2	3	5													
		フードデザイン	2~6						2	3	5													
	地歴	沖縄の歴史	学設																2				2	
外国語	国際理解基礎	学設																2				2		
国語	国語表現	3																	2			2		
地歴	郷土の文化	学設																		2		2		
数学	基礎数学I	学設																		2		2		
理科	沖縄の自然	学設																		2		2		
外国語	コミュニケーションII	4																		2	3	5		
美術	工芸I	2																				2	2	
情報	情報の科学	2																				2	2	
公民	時事研究	学設																				2	2	
数学	基礎数学II	学設																				2	2	
理科	理科総合実習	学設																				3	3	
保健体育	スポーツI	2~12									4	4	4	12										
	スポーツII	2~12																						
	スポーツV	3~6											3	3	6									
	総合体育実習	学設													2	4	6							
	健康スポーツ	学設													1	1	2							
	スポーツ研究	学設																					2	2
総合選択単位合計			4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28		
自由選択 (必修)	A群	ビジネス実務	2~6			2	2																	
	H群	コミュニケーション技術	2~4													2	2	4						
		介護福祉基礎	2~6														2	2						
自由選択	2年	A群	2			④	4			④	4			④	4			②	2			④	4	
		B群	2																					
	3年	C群	2																					
		D群	2																					
		E群	2																					
		F群	2					⑩	10															
		G群	2																					
		H群	2																					
自由選択単位合計			0	4	12	16	0	4	12	16	0	4	12	16	0	4	12	16	0	4	12	16		

(様式2)

令和2年度入学者教育課程表
自由選択科目一覧

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

学校番号:

2年自由選択科目一覧(全系列共通)R3開設

種別 (単位数)	系列	科目(単位数)	備考
自由 選択 科目 (4)	流通ビジネス	情報処理(2)	
	食品科学	水産流通★(2)	
		海洋情報技術★(2)	
	海洋生物	小型船舶☆(2)	
	生涯スポーツ	スポーツ・トレーニング I (2)	学設
	服飾・調理	栄養(2)	
	情報通信	情報数学(2)	学設
		通信技術★(通信)(2)	
		ソフトウェア基礎実習 I (2)	学設
	人文・自然教養	国語表現(2)	学設
		理科総合実習(2)	
		コミュニケーション英語 II (2)	学設
コミュニケーション英語 II ★(通信)(2)			
福祉サービス	コミュニケーション技術★(2)		
	こころとからだの理解★(2)		

★ 指定系列のみ選択

☆ 系列必修, 他の系列も選択可能

3年自由選択科目一覧(全系列共通)R4開設

種別 (単位数)	系列	科目(単位数)	備考
自由 選択 科目 (12)	流通ビジネス	ビジネス実務★(2)	
		情報処理(2)	
	食品科学	食品の科学(2)	学設
	海洋生物	サンゴ礁の科学(2)	学設
		漁業(2) 沖縄の海岸生物(2)	学設
	生涯スポーツ	スポーツ・トレーニング II (2)	学設
	マリンスポーツ	海洋環境☆(2)	
	服飾・調理	服飾手芸(2)	
		食文化(2)	
	情報通信	アルゴリズムとプログラム☆(情報)(2)	学設 学設 学設 学設 学設 学設 学設 学設 学設 学設
		ネットワークシステム技術☆(情報)(2)	
		ソフトウェア基礎実習 II (2)	
ソフトウェア基礎実習 III (2)			
ソフトウェア基礎実習 IV (2)			
ソフトウェア基礎実習 V (2)			
通信技術★(通信)(2)			
電気総合(2)			
電波利用概論★(通信)(2)			
通信技術★(2)			
人文・自然教養	国語基礎(2)	学設 学設	
	沖縄の歴史(2)		
	数学 II ★(通信)(2)	学設 学設 学設 学設 学設 学設 学設 学設 学設 学設	
	化学基礎(2)		
	生物基礎(2)		
	地学基礎(2)		
	英語会話(2)		
	英語基礎(2)		
	英語会話★(通信)(2)		
	コミュニケーション英語 II ★(通信)(2)		
情報応用(2)			
音楽 II (2)			
郷土の音楽 I (2)	学設		
郷土の音楽 II (2)	学設		
福祉サービス	コミュニケーション技術★(2)		
	介護福祉基礎★(2)		

(様式2)

学校番号：58

令和3年度入学者教育課程表

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

	教科	科目	標準単位数	1年	2年	3年	計
各系列に共通する各教科・科目	国語	国語総合	4	2	2		4
	地歴	世界史A	2	2			4
		地理A	2		2		
	公民	現代社会	2			2	2
	数学	数学I	3	3			3
	理科	科学と人間生活	2	2			5
		物理基礎	2		3		
		化学基礎	2				
		生物基礎	2				
		地学基礎	2				
	保健体育	体育	7~8	3	2	2	7
		保健	2	1	1		2
	芸術	音楽I	2	2			2
		美術I	2				
		書道I	2				
	外国語	コミュニケーション英語I	3	3			3
英語発展I		2		2		2	
家庭	家庭基礎	2	2			2	
情報	社会と情報	2	2			2	
原則履修	産業社会と人間	2~4	2			2	
必履修単位数合計				24	12	4	40
総合選択単位数合計				4	10	14	28
自由選択単位数合計					6	10	16
総合的な探究の時間				1	1	1	3
特別活動・ホームルーム活動				1	1	1	3
履修単位数合計				30	30	30	90

※ 「産業社会と人間」は必履修科目と同等に扱い、必履修単位数合計数に含む。

(様式2)

令和3年度入学者教育課程表
総合選択・自由選択(水産系系列)

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

			食品科学				情報通信(通信)				情報通信(情報)					
教科	科目	標準 単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計		
総合 選択	水産	水産海洋基礎	4	4			4				4				4	
		課題研究	3~6				3				3				3	
		総合実習	6~12		4	3	7		3	3	6		3	3	6	
		食品製造	6~12		3	3	6									
		食品管理	6~12		3	3	6									
		水産流通	2~6			2	2									
	工業	共通	電気基礎	学設					2			2		2		2
			プレゼンテーション	学設					1			1		1		1
			ハードウェア技術	4~8						2	2		2	2	4	
			アルゴリズムとプログラム	2~6									2	2	4	
			コンピュータシステム技術	2~8										2	2	
			ネットワークシステム	2~6										2	2	
			電子基礎	学設					2	2	4					
			電波利用概論	学設							2	2				
			<数学>発展数学	学設							2	2				
		無線通信技術	学設						2	2						
	総合選択単位合計			4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	
	自由 選択 (必修)	P群 ~ R群	<数学>数学Ⅱ	4						2	2	4				
			<外国語>英語総合Ⅰ	学設						2		2				
C群 ~ G群		<外国語>英語発展Ⅱ	学設							2	2					
		モジュールス	学設						2	2	4					
		無線通信技術	学設							4	4					
自由 選択	2年	P群	2													
		Q群	2				6				0			6		
		R群	2													
	3年	C群	2													
		D群	2													
		E群	2				10				0			10		
		F群	2													
G群	2															
自由選択単位合計			0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16		

(様式2)

令和3年度入学者教育課程表
総合選択・自由選択

沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

系列			流通ビジネス				服飾・調理				生涯スポーツ				福祉				
教科	科目	標準 単位数	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
商業	ビジネス基礎	2~6	4			4													
	マーケティング	2~6		2		2													
	ビジネス実務	2~6		2		2													
	簿記	2~6		3	3	6													
	情報処理	2~6		3	2	5													
	課題研究	2~6			2	2													
	総合実践	2~6			3	3													
	経済活動と法	2~6			2	2													
広告と販売促進	2~6			2	2														
福祉	介護福祉基礎	2~6													2	2		4	
	社会福祉基礎	2~6													2	2		4	
	生活支援技術	2~12														2	3	5	
	介護総合演習	2~6														2	3	5	
	介護実習	2~16														2	2	4	
	こころとからだの理解	2~12															2	2	
	介護過程	2~6															2	2	
	コミュニケーション技術	2~4															2	2	
総合選択	共通	ファッション造形基礎	2~6					2			2								
		調理	14					2			2								
		生活産業情報	2~4						2		2								
		総合実習	学設							2	2								
	家庭	服飾	生活教養	学設						2	2								
			ファッション造形	8~10						4	6	10							
			ファッションデザイン	8~14						2		2							
			服飾手芸	2~4						2	2	4							
		調理	服飾情報処理	学設							2	2							
			調理	14						4	3	7							
			フードデザイン	2~6						2	3	5							
			テーブルコーディネートI	学設						2	2	4							
調理情報処理	学設								2	2									
保健体育	スポーツI	2~12										4	4	4	12				
	スポーツII	2~12																	
	スポーツV	3~6										3	3	6					
	総合体育実習	学設										2	4	6					
	健康スポーツ	学設										1	1	2					
	スポーツ研究	学設												2	2				
総合選択単位合計			4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	4	10	14	28	
自由選択 (必修) P~R群	コミュニケーション技術	2~4														2		2	
	こころとからだの理解	2~12														2		2	
自由選択	2年	P群	2																
		Q群	2		⑥		6		⑥		6		⑥		6		②	2	
		R群	2																
	3年	C群	2																
		D群	2																
		E群	2			⑩	10		⑩	10		⑩	10		⑩	10		⑩	10
		F群	2																
G群	2																		
自由選択単位合計			0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16	0	6	10	16	

(様式2)

令和3年度入学者教育課程表

学校番号:58
沖縄水産高等学校 全日制課程 総合学科

自由選択科目(単位数) ★系列必登録(系列名) *学校設定科目			
1年	2年・6単位(P~R群) (R4開設)	3年・10単位(C~G群) (R5開設)	
全 系 列	<普通教科に関する科目>	<普通教科に関する科目>	<普通教科に関する科目>
		日本の歴史(2) (地歴) 公民研究(2) (公民) 数学Ⅱ(2)☆(通信) (数学) 数学A(2) (数学) 郷土の音楽Ⅰ*(2) (音楽) 工芸Ⅰ(2) (美術) 英語総合Ⅰ☆(通信) (外国語) 情報の科学(2) (情報)	現代文A(2) (国語) 生物基礎(2) (理科) 国語基礎(2) (国語) スポーツ&トレーニングⅠ (体育) 国語表現(2) (国語) 郷土の音楽Ⅱ(2) (体育) 地歴研究(2) (地歴) 器楽探究(2) (音楽) 時事研究(2) (公民) 音楽Ⅱ(2) (音楽) 社会研究(2) (公民) 英語発展Ⅱ(2)☆<通信> (外国語) 公民研究(2) (公民) 英語総合Ⅱ(2) (外国語) 数学Ⅱ(2)☆<通信> (数学) マルチメディア編集(2) (情報) 物理基礎(2) (理科) 情報応用(2) (情報) 化学基礎(2) (理科)
	<専門教科に関する科目>	<専門教科に関する科目>	<専門教科に関する科目>
		ライフデザイン(2) (家庭) 情報処理(2) (商業) 簿記(2) (商業) 食品の科学1(2) (水産) 食品の科学3(2) (水産) 航海(2) (水産) 機関(2) (水産) 電気総合(2) (工業) モールス(2)★<通信> (工業) コンピュータ活用技術A (工業) こころとからだの理解(2)★<福祉> (福祉) コミュニケーション技術(2)★<福祉> (福祉)	保育基礎(2) (家庭) モールス★(2)<通信> (工業) 航海(2) (水産) 無線通信技術(2)★<通信> (工業) 機関(2) (水産) 無線総合(2) (工業) 海洋生物(2) (水産) 食品の科学2 (水産) 海洋環境(2) (水産) 情報処理(2) (商業) ビジネス実務(2) (商業) コンピュータ活用技術B (工業) コンピュータ活用技術C (工業)

平成31年度および令和2年度入学生 専攻科 教育課程表

科 別	漁 業 科							機 関 科							無 線 通 信 科		
	第 1 類			第 2 類				第 1 類			第 2 類						
類 型	1年	2年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	計
学 年	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
科 目	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
航 海		5	5	4	5		9										
航 海 計 器		2	2		2		2										
電 波 航 法		3	3		3		3										
電 波 航 法 実 習		2	2		2		2										
運 用(操船)		3	3	2	3		5										
運 用(整備)		2	2		2		2										
運 用(船体)		1	1		1		1										
船 舶 衛 生		1	1		1		1										
航 海 力 学		3	3		3		3										
機 関 概 要		1	1		1		1										
海 洋 気 象		2	2		2		2										
海 事 法 規		4	4	1	4		5		4	4	1	4		5			
海 事 英 語		4	4		4		4		4	4		4		4			
無 線 工 学		2	2		2		2										
船 舶 概 要											2			2			
内 燃 機 関									5	5	2	5		7			
夕 一 ビ ン									3	3		3		3			
自 動 制 御									2	2		2		2			
ボ イ ラ ー									3	3		3		3			
補 助 機 関									3	3	1	3		4			
機 械 設 計									6	6		6		6			
金 属 材 料									1	1		1		1			
船 用 電 気									4	4	1	4		5			
一 般 教 養	一 般 英 語														2	2	4
	業 務 用 英 語														2	2	4
	数 学														2	2	4
	物 理														1		1
基 礎 科 目	電 気 磁 気 学														3		3
	電 気 回 路														2		2
	電 子 管															2	2
	半 導 体 工 学														2		2
	電 子 回 路														3		3
電 磁 気 測 定														2		2	
専 門 科 目	国 内 法 規															2	2
	国 際 法 規															2	2
	地 理															1	1
	無 線 機 器														2	3	5
	空 中 線 電 波 伝 搬														2	2	4
	無 線 測 定															2	2
	電 気 通 信 術														6	4	10
	基 礎 演 習															2	2
工 学 演 習															2	2	
総 合 実 習														1	2	3	
単 位 合 計		35	35	7	35		42		35	35	7	35		42	30	30	60
乗 船 実 習 月 数	12	3	15	10	3	5	18	12	3	15	10	3	5	18			

令和3年度および令和2年度入学生 専攻科 教育課程表

科 別	漁 業 科							機 関 科							無 線 通 信 科		
	第 1 類			第 2 類				第 1 類			第 2 類						
類 型	1年	2年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	計
学 年	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
科 目	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位
航 海		5	5	4	5		9										
航 海 計 器		2	2		2		2										
電 波 航 法		3	3		3		3										
電 波 航 法 実 習		2	2		2		2										
運 用(操船)		3	3	2	3		5										
運 用(整備)		2	2		2		2										
運 用(船体)		1	1		1		1										
船 舶 衛 生		1	1		1		1										
航 海 力 学		3	3		3		3										
機 関 概 要		1	1		1		1										
海 洋 気 象		2	2		2		2										
海 事 法 規		4	4	1	4		5		4	4	1	4		5			
海 事 英 語		4	4		4		4		4	4		4		4			
無 線 工 学		2	2		2		2										
船 舶 概 要											2			2			
内 燃 機 関									5	5	2	5		7			
夕 一 ビ ン									3	3		3		3			
自 動 制 御									2	2		2		2			
ボ イ ラ ー									3	3		3		3			
補 助 機 関									3	3	1	3		4			
機 械 設 計									6	6		6		6			
金 属 材 料									1	1		1		1			
船 用 電 気									4	4	1	4		5			
一 般 教 養	一 般 英 語														2	2	4
	業 務 用 英 語														2	2	4
	数 学														2	2	4
	物 理														1		1
基 礎 科 目	電 気 磁 気 学														3		3
	電 気 回 路														2		2
	電 子 管															2	2
	半 導 体 工 学														2		2
	電 子 回 路														3		3
電 磁 気 測 定														2		2	
専 門 科 目	国 内 法 規															2	2
	国 際 法 規															2	2
	地 理															1	1
	無 線 機 器														2	3	5
	空 中 線 電 波 伝 搬														2	2	4
	無 線 測 定															2	2
	電 気 通 信 術														6	4	10
	基 礎 演 習															2	2
工 学 演 習															2	2	
総 合 実 習														1	2	3	
単 位 合 計		35	35	7	35		42		35	35	7	35		42	30	30	60
乗 船 実 習 月 数	12	3	15	10	3	5	18	12	3	15	10	3	5	18			

【6】日課表

始業	8:20	4時限	12:45~13:35
職員朝礼	8:30~8:40	5時限	13:45~14:35
S H R	8:45~8:55	6時限	14:45~15:35
1時限	9:05~9:55	清掃	15:35~15:55
2時限	10:05~10:55	S H R	15:55~16:05
3時限	11:05~11:55	7時限(専攻科)	15:55~16:45
昼食	11:55~12:40	終業	16:50

【7】生徒在籍（令和3年5月1日現在）※（ ）内は休学者数

※（ ）内は休学者数

本科		男	女	計	
1年	海洋技術科1組	38 (1)	2 (0)	40 (1)	
	海洋サイエンス科2組	33 (0)	6 (0)	39 (0)	
	総合学科	3組	22 (0)	17 (0)	39 (0)
		4組	22 (0)	17 (0)	39 (0)
		5組	23 (0)	17 (0)	40 (0)
		6組	23 (0)	17 (0)	40 (0)
計	161 (1)	76 (0)	237 (1)		
2年	海洋技術科1組	37 (0)	4 (0)	41 (0)	
	総合学科	2組	17 (0)	21 (0)	38 (0)
		3組	36 (0)	4 (0)	40 (0)
		4組	21 (0)	14 (0)	35 (0)
		5組	19 (0)	20 (0)	39 (0)
		6組	33 (0)	7 (0)	40 (0)
計	163 (0)	70 (0)	233 (0)		
3年	海洋技術科1組	36 (0)	0 (0)	36 (0)	
	総合学科	2組	21 (0)	16 (0)	37 (0)
		3組	28 (0)	8 (0)	36 (0)
		4組	31 (0)	6 (0)	37 (0)
		5組	26 (0)	12 (0)	38 (0)
		6組	19 (0)	19 (0)	38 (0)
		16組	0 (0)	0 (0)	0 (0)
計	161 (0)	61 (0)	222 (0)		
海洋技術科 合計		111 (1)	6 (0)	117 (1)	
海洋サイエンス科 合計		33 (0)	6 (0)	39 (0)	
総合学科 合計		341 (0)	195 (0)	536 (0)	
本科合計		485 (1)	207 (0)	692 (1)	

専攻科		男	女	計
1年	漁業科	10 (0)	0 (0)	10 (0)
	機関科	10 (0)	0 (0)	10 (0)
	無線通信科	13 (0)	2 (0)	15 (0)
	計	33 (0)	2 (0)	35 (0)
2年	漁業科	9 (0)	0 (0)	9 (0)
	機関科	9 (0)	0 (0)	9 (0)
	無線通信科	10 (0)	1 (0)	11 (0)
	計	28 (0)	1 (0)	29 (0)
3年	漁業科	2 (0)	0 (0)	2 (0)
	機関科	1 (0)	0 (0)	1 (0)
	計	3 (0)	0 (0)	3 (0)
合計		64 (0)	3 (0)	67 (0)

総合計	549 (1)	210 (0)	759 (1)
-----	---------	---------	---------

【8】職員組織

1. 職員数

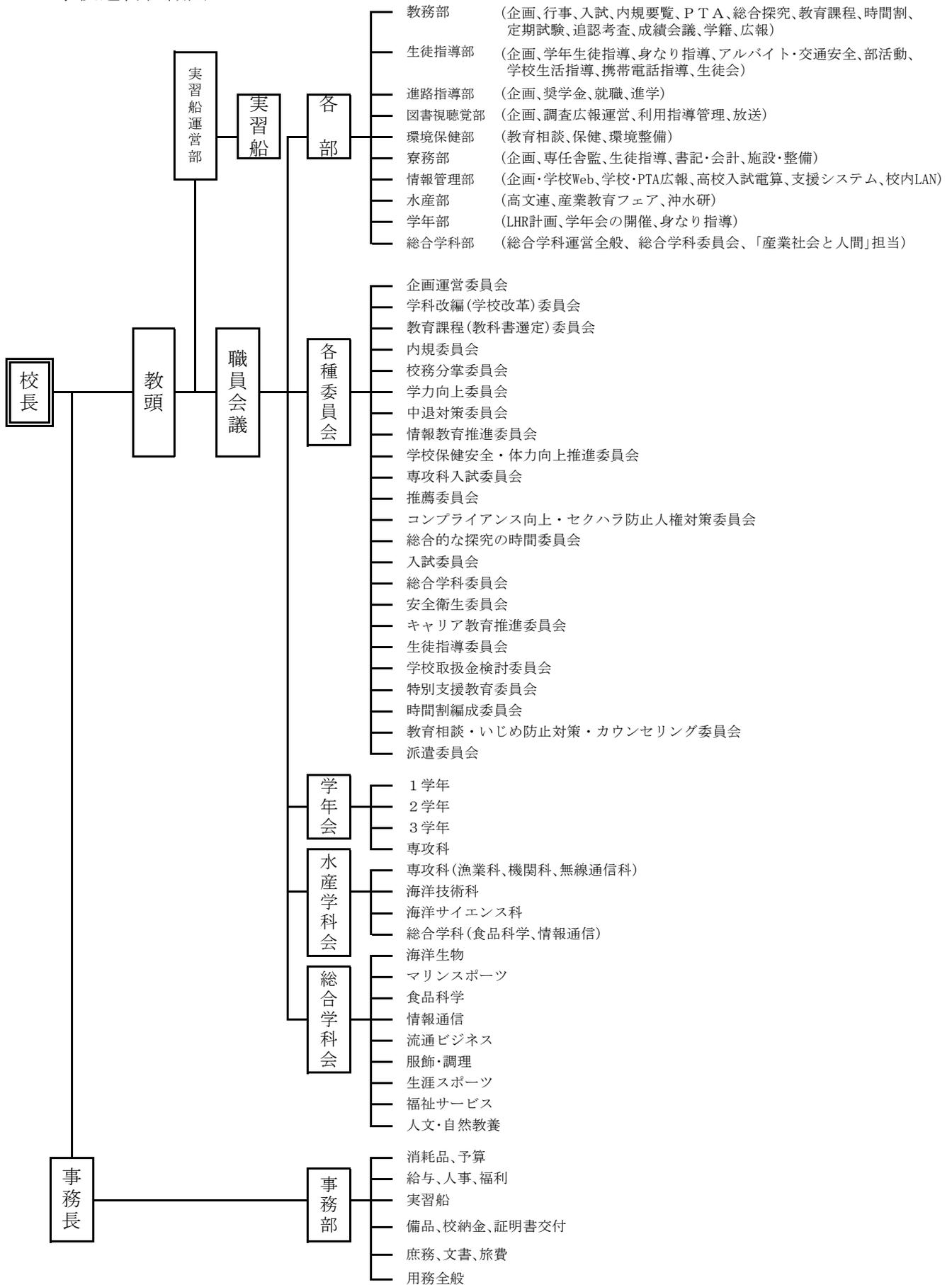
職名	校長	教頭	事務長	教諭	養護教諭	専任舎監	実習助手	事務	司書	用務員	実習船乗組員	非常勤講師	その他	合計
人員	1	2	1	63	1	1	10	5	1	2	21	4	12	124

2. 職員名簿 (令和3年度)

連番	科名	職名	氏名	校務分掌	備考	連番	科名	職名	氏名	校務分掌	備考
1		校長	福地修			32	服飾・調理	教諭		生徒指導部	
2		教頭	大神宏哉			33		教諭		環境保健部	
3		教頭	福里竜也			34		実習助手		情報管理部	
4		事務長	親盛香江			35	海洋技術科	教諭		水産部	
5	国語	教諭		学年部	2年	36		教諭		生徒指導部	
6		教諭		寮務部		37		教諭		担任	専攻科漁業科
7		教諭		進路指導部		38		教諭		担任	3-1
8	社会	教諭		担任	2-3	39		教諭		実習船運営部	
9		教諭		担任	1-5	40		教諭		教務部	
10		教諭		教務部		41		教諭		担任	2-1
11	数学	教諭		進路指導部		42		教諭		実習船運営部	
12		教諭		生徒指導部		43		教諭		担任	専攻科機関科
13		教諭		教務部		44		教諭		担任	1-1
14	理科	教諭		進路指導部		45		教諭		進路指導部	
15		教諭		学年部	3年	46		実習助手		実習船運営部	
16		教諭		教務部		47		実習助手		水産部	
17		実習助手		進路指導部		48		実習助手		生徒指導部	
18	体育	教諭		学年部	1年	49	情報通信	教諭		総合学科部	
19		教諭		生徒指導部		50		教諭		水産部	
20		教諭		寮務部		51		教諭		情報管理部	
21		教諭		環境保健部		52		教諭		図書視聴覚部	
22		教諭		生徒指導部		53		教諭		担任	専攻科無線通信科
23		教諭		担任	1-3	54		教諭		情報管理部	
24	英語	教諭		担任	3-4	55	教諭		担任	3-3	
25		教諭		担任	2-2	56	教諭		担任	2-6	
26		教諭		担任	3-6	57	海洋生物	教諭		進路指導部	
27	教諭		進路指導部		58	教諭			教務部		
28	音楽	教諭		担任	1-4	59		教諭		担任	1-2
29	情報	教諭		担任	2-4	60		実習助手		図書視聴覚部	
30	服飾・調理	教諭		担任	3-5	61		実習助手		教務部	
31		教諭		担任	1-6						

連番	科名	職名	氏名	校務分掌	備考	連番	科名	職名	氏名	校務分掌 / 備考
62	食品科学	教諭		教務部		94	舎監	昼の舎監		寮務部
63		教諭		生徒会		95	進路	就職支援員		進路指導部
64		教諭		総合学科部		96		特別教育支援員		
65		教諭		担任	2-5	97	福祉サービス	福祉外部講師		福祉
66		実習助手		環境保健部		98				福祉
67	教諭		進路指導部		99				福祉	
68	マリンスポーツ	教諭		水産部		100	医師	産業医		衛生委員会
69		教諭		生徒指導部		101	三師	校医		学校保健安全委員会
70		実習助手		生徒会		102		歯科医		
71	教諭		担任	3-2	103	薬剤師				
72	福祉サービス	教諭		生徒指導部		104	実習船	船長		甲板部
73		教諭		環境保健部		105		一等航海士		
74		実習助手		教務部		106		二等航海士		
75	流通ビジネス	教諭		教務部		107		三等航海士		
76		教諭		生徒指導部		108		甲板長		
77		教諭		教務部		109		操舵手		
78	養護	教諭		環境保健部		110		甲板員		
79	舎監	教諭		寮務部		111		甲板員		
80	図書	司書		図書視聴覚部		112		甲板員		
81	非常勤講師			美術		113		甲板員		
82				書道		114	機関長			
83				体育		115	一等機関士			
84				音楽		116	二等機関士			
85	事務	事務主査		事務部		117	三等機関士		機関部	
86		主任		事務部		118	操機長			
87		事務主事		事務部		119	機関員			
88		事務主査		事務部		120	機関員			
89		事務主事		事務部		121	通信長		通信部	
90		用務員		事務部		122	司厨長		司厨部	
91		用務員		事務部		123	司厨員			
92		事務補助員		事務部		124	指導教官		指導部	
93		PTA事務		事務部			指導教官			

3. 学校運営組織図



4. 学級担任割当表 (担任：21人)

学年	学科名	担任	副担任
1年	1組 (海洋技術科)		
	2組 (海洋サイエンス科)		
	3組 (総合学科)		
	4組 (総合学科)		
	5組 (総合学科)		
	6組 (総合学科)		
2年	1組 (海洋技術科)		
	2組 (総合学科)		
	3組 (総合学科)		
	4組 (総合学科)		
	5組 (総合学科)		
	6組 (総合学科)		
3年	1組 (海洋技術科)		
	2組 (総合学科)		
	3組 (総合学科)		
	4組 (総合学科)		
	5組 (総合学科)		
	6組 (総合学科)		
専攻科	漁業科1・2年		
	機関科1・2年		
	無線通信科1・2年		

5. 一般分掌割当表 (55人)

教務部		
生徒指導部		
生徒会		
進路指導部		
環境保健部	保健相談	
	環境美化	
図書視聴覚部		
寮務部		
情報管理部		
水産部		
総合学科部		
学年部		
実習船運営部		

6. 分掌一覧

部	係	担当	事務内容
教務部	総務	企画	(主任) ○企画運営委員会・職員会議の準備計画 ○夏季・冬季休暇中の行事計画 ○新任職員オリエンテーションの計画 ○職朝連絡票の管理 ○週番割当 ○卒業式・入学式等の各行事計画立案、係割振り、司会 ○沖水祭の実行委員会開催 ○入学関係書類の準備 ○教務各種様式保管 ※職朝資料保管は週番
		行事	○年間行事計画立案作成 ○体験入学の計画 ○欠時間の均等化実施計画 ○新入生オリエンテーションの計画 ○校内陸上実行委員会開催 ○書庫管理 ○行事変更時の非常勤講師・弁当店への連絡 ○弁論大会の開催計画及び運営 (国語科補佐)
		入試	○入試募集、入試(本科)に関すること(本科・報告資料等) ○広報係を兼ねる ○中学校説明会
		内規要覧	○学校要覧・卒業要覧・入学要覧の作成(情報管理部と連携) ○内規集の管理・整備・変更・挿入 ○広報係を兼ねる(主)
		PTA	○PTA総会・評議員会の準備 ○PTA公文発送に関すること ○その他PTAに関すること ○職員会議等の資料保管
	時間割教育課程等	総合探究	○総合学習の職員の割振計画整備、立案 ○総合学習の推進及び予算編成等 ○資格取得状況の把握 ○卒業・修了証書・認定修了証明書等の確保
		教育課程	○教育課程全体における計画 ○教育課程、学習指導内容及び評価に関する研修(情報管理部と連携) ○教科書に関すること ○教材(教務記録・その他消耗品等)の準備
		時間割定期試験	○授業教室の割り当て計画 ○定期試験時間割の作成 ○時間割・臨時時間割の作成及び時鐘の調整 ○達成度テストに関すること
		追認審査成績会議	○成績会議資料の作成(情報管理部と連携) ○通知表作成について ○成績処理・単位認定に関すること ○学年追試・単位保留者の取り扱い ○伝達表彰の補佐
	学籍	○指導要録記入指導・点検・保管、出席簿点検、管理 ○在籍数に関すること ○転・退・休・復学の書類の保管 ○転入生の受入に関すること ○成績報告書・成績一覧表の点検・保管及び処分 ○転科に関すること ○中途対策関係、不登校等調査(毎月報告) ○教務用備品・関係用紙入手保管 ○出席簿の準備	
広報	○広報活動を計画実施(情報管理部広報と連携) ○学校案内・紹介・説明会の資料作成(情報管理部広報と連携)		
情報管理部	企画・校内LAN 校内研修・PTA広報	(主任)	○校内LANの保守管理(情報機器・サーバー管理) ○PTA広報に関する情報提供 ○セキュリティ対策及び啓発・校内研修 ○各部情報処理事務支援
	支援システム 情報教育		○進路相談支援システム保守管理運用(教務部と連携) ○各種統計調査 ○その他各部情報処理事務の支援
	学校WEB・学校広報 高校入試電算		○学校WEBの保守管理 ○学校広報に関するHPへの情報提供 ○高校入試電算に関すること及び入試後のデータ処理
生徒指導	企画	(主任)	○生活指導全体に関すること ○公文に対する校内外の対応 ○生活指導のための人員配置 ○全体集会での注意喚起 ○行事時の巡視計画 ○三者面談の資料の作成 ○企画委員会への参加・職員会議資料の作成 ○長期休業前の生活心得資料の作成 ○生徒指導委員会の開催・資料の作成
	学年生徒指導		○問題行動調査票の作成と保管 ○懲戒指導の提案及び担当 ○指導と指導解除の提案 ○保護者への指導言い渡し ○生徒指導委員会への参加
	身なり指導		○制服・身なりに関すること全般 ○全体身なり一斉点検の企画立案 ○全体身なり一斉点検の記録データ整理 ○制服業者との調整

部	係	担当	事務内容
生徒指導部	アルバイト		○アルバイト指導 ○アルバイト許可申請の受付と検討 ○アルバイト生徒の把握
	交通安全		○交通安全に関する公文の対応と警察との対応 ○無許可通学車輛の巡回調査 ○車輛通学許可証の作成と登録簿の保管 ○交通事故の対応と報告書作成 ○運転免許証の取得状況と所持車輛の調査と指導計画立案 ○校内外での啓蒙と安全運転実技指導についての計画と実施 ○交通安全講話、講習の計画の企画立案 ○週末の交通安全放送
	部活動		○部活動間の横の連携強化 ○部活動後の下校指導 ○活動場所の使用規程 ○大会結果や活動状況等の広報 ○部活動生集会の実施 ○部活動に関する規程
	学校生活指導		○学校生活記録簿への入力回数集計 ○担任、各科・系列、学年部との連絡調整 ○授業観察カードのチェック・家庭連絡票の作成 ○職朝での提案
	携帯電話指導		○携帯電話指導 ○違反生徒の学校生活記録簿への入力 ○違反生徒の記録 ○違反生徒数の統計と記録
	生徒会		○生徒会行事の計画と実施 ○中央委員会活動の指導 ○身分証の発行 ○総務費に関する会計 ○生徒会の会計（予算執行・決算・承認など）○各種委員会の機能の活発化
進路指導部	企画	(主任)	○進路指導部会の開催 ○就職情報の提供・公文書の該当係への連絡・整理 ○進路相談のための父母会の開催 ○進路行事・予算計画 ○各科・学年・専攻科との連絡・調整 ○総合学科部との連携 ○LHRの年間計画・企画実施要綱の作成 ○進路講演の計画 ○卒業要覧編集 ○進路費予算決算報告 ○学年部と連携
	奨学金		○奨学生に関する希望調査・手続き・相談 ○奨学生に関する資料収集・進路相談 ○奨学金に関する説明会の実施計画 ○卒業要覧編集
	就職	県内・ 県外	○就職相談・職業情報資料の提供 ○就職希望者の個表作成・管理・相談 ○就職・求人情報資料の整理・保管 ○求人票の整理・閲覧計画 ○履歴書指導・模擬面接の計画と指導・実施 ○応募書類の発送・試験・面接等の連絡・指導 ○船舶関連（県内就職担当） ○就職・職業に関するLHRの計画・資料提供 ○就職情報報告（広報係・統計係へ） ○職場体験研修・宿泊研修に関すること ○就職内定者名簿の保管 ○就職講座の計画・実施 ○定着指導の計画・実施 ○卒業要覧編集
進路指導部	職	キャリア教育 (インターンシップ)	○インターンシップ委員会の開催 ○受け入れ企業の開拓・訪問・電話応答 ○生徒の事前指導・事後指導・マナー講座 ○インターンシップ先希望調査と振り分け ○報告発表会の開催・報告集の作成 ○キャリア教育研修への参加及び校内研修の実施 ○進学関係資料の提供・保管・整理
	進	大学 短大 大学校 専門学校	○推薦委員会の開催 ○進学応募書類の発送・試験・面接の連絡・指導 ○大学・各種専門学校の説明会への参加 ○進学説明会への生徒参加の連絡調整・指導 ○進学講座の計画・実施 ○進学に関するLHR資料提供（担任へ） ○進学資料の整理（資料閲覧室での指導） ○進学・就職・資格取得講座の実施と費用の支払い ○大学・専門学校の募集要項の請求
	学	統計 (専門学校)	○公務員に関する資料提供、手続き、指導 ○公務員模試に関すること ○進路に関する諸調査・報告 ○校長協会調査物報告 ○ハローワーク・教育庁への毎月末統計報告 ○生徒の進路名簿作成・管理 ○進路に関する諸調査の計画・実施・集計・報告 ○卒業要覧編集 ○専門学校応募書類の発送・試験・面接の連絡・指導

部	係	担当	事務内容
図書視聴覚部	図書館	企画	(主任) ○行事の企画運営・予算・視聴覚教育に関すること
		調査広報運営	○資料購入希望・図書館利用状況・読書傾向・読書環境調査 ○図書委員会活動の指導と広報、その他調査に関すること ○図書館の広報・図書館関係文書の処理 ○卒業記念誌「うみなり」の発行
		利用指導管理	○図書館資料の受入・整理・配架・除籍・図書館施設の整備管理 ○図書館利用指導、読書指導・相談 ○レファレンスサービス（参考業務）、図書館内外の貸し出し
	視聴覚	放送	○校内放送設備の管理運営 ○放送機器の整備保全
環境保健部	相談支援	教育相談	○教育相談に関する企画・運営・記録・資料収集・管理・校内研修 ○生徒、保護者の教育相談、HR担任、関係職員や外部機関との連携 ○生徒の就学支援に関すること
		特別支援	○特別支援教育コーディネーターに関する業務 ○支援を要する生徒について、HR担任、関係職員との連絡調整や校内研修
	保健安全		○保健・安全に関すること ○学校保健組織活動・日本スポーツ振興センター事務 ○日本体育・学校健康センターに関する業務
	環境整備		(主任) ○清掃・美化に関する企画 ○施設・備品・教具・清掃用具に関する企画および管理 ○営繕に関すること ○防災訓練に関する企画
寮務部	企画	(主任)	○寮全般に関する企画運営
	専任舎監		○寮生の生活指導全般及び衛生面に関する事項
	生活指導		○寮生の登校後における生活指導全般に関する事項
	書記・会計 施設・設備		○学寮の会計・書記及び舎監割当に関する事項（寮費未納入者への連絡） ○寮生の施設・整備・備品の保守・管理に関する事項
総合学科部		(主任)	○総合学科の運営全般に関すること ○総合学科委員会の開催 ○「産業社会と人間」に関すること（進路指導部と連携）
水産部	(主任)		○専門部会の企画開催計画 ○各種研究会（全水研・九水研・沖水研）の窓口業務 ○九州地区校長会・副校長教頭会関連 ○全水研・産業教育振興会等調査関連 ○九州地区生徒研究発表会 ○わくわくセカンドスクール統括
			○沖縄県産業教育フェア水産部門事務局 ○糸満ハーレー校内事務局 ○沖縄県水産教育研究会会計及び研究会誌作成
			○高文連関連 ○沖縄県水産高等学校生徒意見体験発表 ○専門高校グローバルリーダー海外研修関連
			○小型実習艇管理 ○小型船舶港湾施設使用届等 ○艇庫管理 ○小型実習艇関連 ○水産部消耗品費予算管理
学年部	(1学年主任)	○学年会・学年集会・学年職朝の開催、学年団割り振り ○他関係部署との連絡調整、教育活動に関する担任支援、就学支援員（福祉）との連携 ○勤怠指導・遅刻指導の実施 ○海浜実習の企画・実施	
	(2学年主任)	○個人写真・集合写真撮影・卒業アルバム関係（個人写真・集合写真・部活動など） ○入学式・卒業式に向けての入退場指導、卒業生表彰関係 ○各学年のLHRの年間計画の企画	
	(3学年主任)	○HR役員選出の企画・HR役員認証式の実施 ○生徒用ロッカーの貸出・管理 ○三年生就職休み前授業の企画・実施	

部	係	担当	事務内容
実習船運営部 【海邦丸五世】		(主任)	<ul style="list-style-type: none"> ○船舶保安統括者業務 ○船舶保守、保安管理 ○関係官庁への申請・報告・連絡調整 ○学校、実習船連絡調整 ○操業許可申請 ○臨時航行検査申請 ○漁港使用願書の起案、提出（水産公社） ○乗組員研修その他実習船管理全般 ○乗船実習運営・実施・指導管理
		(副主任)	<ul style="list-style-type: none"> ○出入港作業補助 ○実習船教官及び各担任、関係者との連絡調整及び職員への連絡 ○乗船実習計画 ○実習生オリエンテーション（予防接種・パスポート作成等） ○乗船履歴・訓練記録簿に関する書類の点検及び作成 ○議事録作成及び発送 ○生徒乗船名簿作成及び総合事務局への書類提出
			<ul style="list-style-type: none"> ○実習船出入港作業及び修繕・消耗品・備品等手配調整 ○寄港地における岸壁使用手続き及び代理店との連絡調整提出 ○乗組員名簿作成管理 ○漁獲物の水揚げ手配 ○水産庁及び国際資源研究所への漁獲物調査報告書提出

7. 事務分掌

部	係	担当	事務内容
事務部			○事務の総括
			○給与・人事・福利
			○庶務・服務・旅費
			○歳出・管財・施設
			○歳入・備品・証明書交付
			○実習船運営費歳出・歳入・船員旅費
			○来客の接待・電話の取り次ぎ等・印刷
			○校地の環境美化・清掃・施設備品の修繕・管理等
			○事務補助（高等学校等就学支援金、高校生奨学のための給付金）

8. 令和3年度 各種委員会 (○印：委員長 ※発足時は世話係)

No	委員会名	委 員 氏 名				
1	企画運営(12)	福地修(校長)	大神宏哉(教頭)	福里竜也(教頭)	親盛香江(事務長)	(教務)
		(教務)	(海技)	(総合)	(生指)	(進路・サイ)
		(学年)				
2	学科改編 (学校改革)(22)	○大神宏哉(教頭)	福里竜也(教頭)	親盛香江(事務長)	(教務・流ビ)	(生指・福祉)
		(進路・サイ)	(海技)	(服調)	(生指・生スポ)	(情通)
		(総合・食品)	(国語)	(理科)	(社会)	(英語)
		(数学)	(情報)			
3	教育課程(18) (教科書選定)	大神宏哉(教頭)	(教務)	(総合)	(情報)	(芸術)
		(国語)	(理科)	(社会)	(英語)	(数学)
		(海技)	(サイ)	(食品)	(情通)	(流ビ)
		(生スポ)	(福祉)	(服調)		
4	内規(7)	福里竜也(教頭)	親盛香江(事務長)	(教務)	(水産)	(生指)
		(寮務)	(総合)			
5	校務分掌(7)	大神宏哉(教頭)	(海技)	(情通)	(食品)	(マリン)
		(人文)	(分会)			
6	学力向上(3)	大神宏哉(教頭)	(進路)	(学年)		
7	中退対策(6)	福里竜也(教頭)	(環境保健)	(生指)	(1学年)	(2学年)
		(3学年)				
8	情報教育推進口	福里竜也(教頭)	(情管)	(情管)	(情管)	
9	学校保健安全 体力向上推進(10)	福地修(校長)	○福里竜也(教頭)	親盛香江(事務長)	(環境・養護)	(生指)
		(1学年)	(2学年)	(3学年)	(環境保健)	
10	専攻科入試(7)	大神宏哉(教頭)	(海技漁業)	(海技機関)	(情通)	(数)
		(英)	(理)			
11	推薦(12)	大神宏哉(教頭)	(進路)	(進路)	(2組)	(3組)
		(4組)	(5組)	(6組)	(3海)	(3学年)
		(生指)	(進路)			
12	コンプライアンス向上 セハラ防止人権対策(6)	○大神宏哉(教頭)	(海技・実運)	(水産)	(人文)	(人文)
13	総合的な探究の時間(5)	福里竜也(教頭)	(教務)	(教務)	(進路)	(学年)
14	入試(13)	大神宏哉(教頭)	(教務入試)	(教務)	(海技科)	(総合学科)
		(視聴覚)	(環境)	(学年部)	(水産)	(情管)
		(サイ)	(生指)	(進路)		
15	総合学科(11)	福里竜也(教頭)	(総合)	(情通)	(海生)	(人文)
		(マリン)	(流ビ)	(福祉)	(服調)	(生スポ)
		(食品)				
16	安全衛生(8)	福地修(校長)	○福里竜也(教頭)	大神宏哉(教頭)	親盛香江(事務長)	(環境保健)
		(海技)	(養護)	(分会)		
17	キャリア教育推進 (23)	大神宏哉(教頭)	(進路)	(教務・流ビ)	(生指・生スポ)	(1学年)
		(2学年・国語)	(3学年)	(海技)	(マリン)	(海生)
		(食品)	(情通)	(福祉)	(服調)	(国語)
		(社会)	(理科)	(英語)	(音楽)	(情報)
18	生徒指導(11)	福里竜也(教頭)	(生指)	(生指)	(生指)	(生指)
		(生指)	(生指)	(生指)	(生指)	(生指)
		(環境保健)				
19	学校取扱金検討 (12)	○大神宏哉(教頭)	親盛香江(事務長)	(海技)	(学年)	(教務)
		(生指)	(進路)	(図書視聴覚)	(総合)	(寮務)
		(事務)	(同窓会)			
20	特別支援教育(6)	福里竜也(教頭)	(環境保健)	(養護)	(1学年)	(2学年)
		(3学年)				
21	時間割編成(3)	大神宏哉(教頭)	(教務)	(教務)		
22	教育相談・いじめ 防止対策(6)	福地修(校長)	○福里竜也(教頭)	(生指)	(環境保健)	(環境保健)
		(養護)	(生徒指導部学年担当)	(該当学年部)		
23	派遣(3)	福里竜也(教頭)	親盛香江(事務長)	(生指・部活)	該当部顧問	

【9】年間努力目標（各部・各学年）

1. 教務部

（1）活動方針

- ①本校の教育目標及び教育方針等に基づく諸教育活動が円滑に行われるよう全職員の共通理解と協力体制の確立をめざす。
- ②各部・各学年・各教科並びに各種委員会との連絡調整に努める。

（2）本学年度努力目標

- ①分掌の内容をよく理解・研究すると共に部内の連携を密にし、分掌の効率化を図る。
- ②各科・各教科の教育課程の特色を理解し、相互の連携を深めると共に、教育課程の研究とその実践及び時間割編成の早期実現に取り組む。
- ③行事の精選と効果的推進を図り、行事運営に当たっては、担当する部・学年・学科・教科及び委員会との連携を密にし、行事の遂行に努める。
- ④情報管理部との連携を密にして、情報の効率的運用に努める。

2. 生徒指導部

（1）指導方針

- ① 生徒指導は学校の教育活動全体を通して、あらゆる機会・あらゆる場所において行われる。
- ② クラスの生徒はホームルーム担任が指導することを基本に、各学科、学年、教科、各分掌の全職員での分担・協力を行いながら、全職員共通理解のもとで足並みをそろえた生徒指導に当たる。
- ③ 生徒の自主性を育て、有意義で楽しい学校生活を送る為の環境作りに努める。
- ④ 本校が抱える課題や諸問題と向き合い、集会やホームルーム・日常の活動の中で全職員協力のもとその改善に努める。
- ⑤ 保護者、地域、関係団体との協力・連携を図り、一体となって生徒指導にあたる。

（2）努力目標

- ① 基本的な生活習慣の確立を図る。
- ② 安全教育の徹底を図る。
- ③ 問題行動・不良行為を未然に防ぎ、対応を強化していく。
- ④ 部活動の活性化を図る。

3. 生徒会

（1）活動方針及び目標

自主的、民主的な組織活動を通して学校の教育活動に協力させ、将来において益々複雑化し組織化していく社会の一員として正しく、強く生きていくためのよりよい生活習慣、生活態度、生活技能を習得させる。

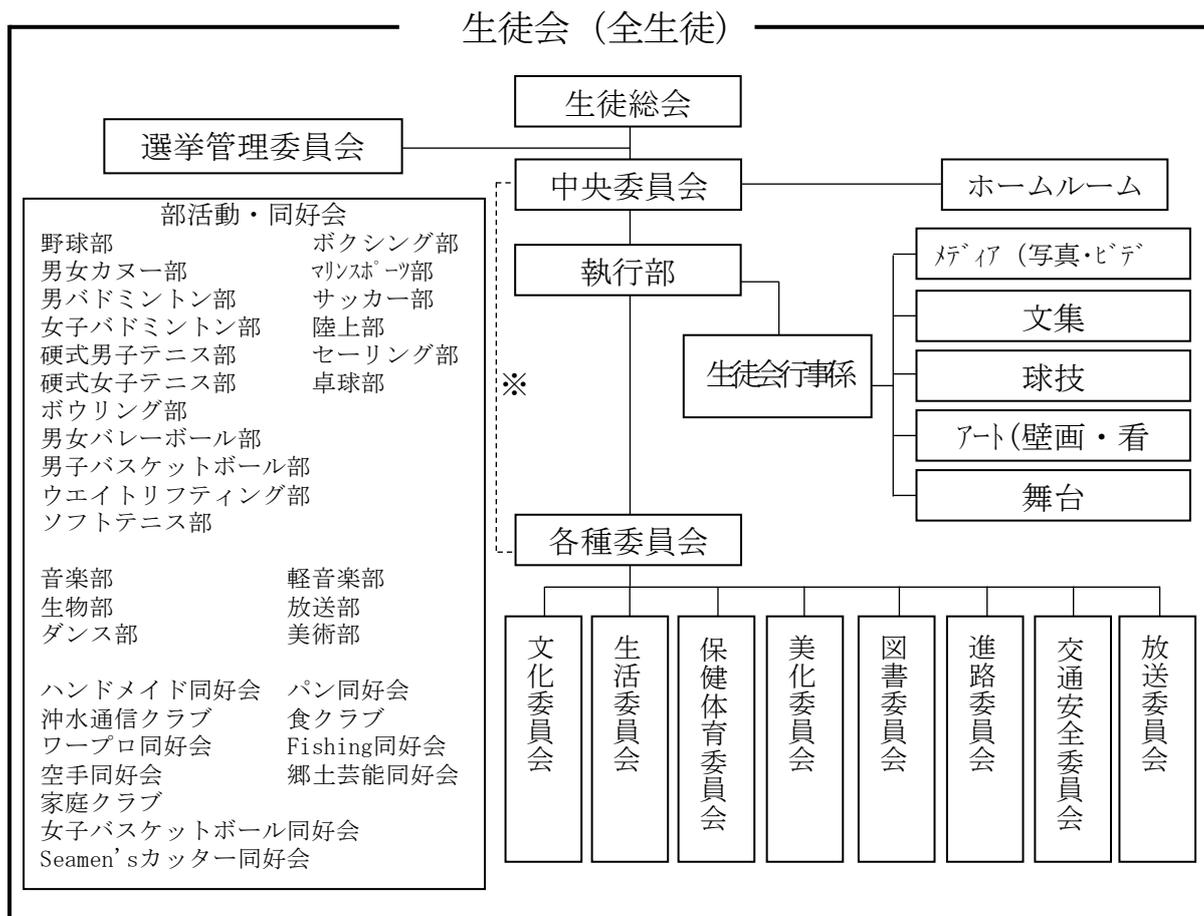
より充実した学校生活を実現するため、多様な生徒の要望に応じた活動場所を提供し、潜在能力を開花させる。

(2) 努力目標

- ・全生徒が生徒会の一員としての自覚を持ち、一人一役の役割を果たす
- ・生徒主体の生徒会の実現
- ・生徒の学校行事への積極的な参加、協力を促す
- ・諸行事を通じ学年間の融和の実現 ・規律ある態度と習慣の形成

(3) 組織

- ①決議機関……【1】生徒総会（全生徒）
【2】中央委員会（各HR委員長、執行部）
※必要に応じて各種委員がこれに加わることもある。
【3】ホームルーム
- ②執行機関……【1】執行部（会長1名、副会長1名、書記会計1名、各種委員長8名〔保体,文化,美化,生活,図書,進路,放送,交通安全〕）
【2】各種委員会
①保体委員会（委員長、保体委員各クラス1名）
②文化委員会（委員長、文化委員各クラス1名）
③美化委員会（委員長、美化委員各クラス男女各1名）
④図書委員会（委員長、図書委員各クラス1名）
⑤生活委員会（委員長、生活委員各クラス1名）
⑥進路委員会（委員長、進路委員各クラス1名）
⑦放送委員会（委員長、放送委員各クラス1名）
⑧交通安全委員会（委員長、交通安全委員各クラス1名）
- 【3】生徒会行事係
①メディア係（写真・ビデオ）
②球技係（球技大会）
③アート係（壁画・看板）
④舞台係（沖水祭）
⑤選挙管理委員会（各HR1名）
⑥生徒会組織図



(4) 生徒会運営

- ①生徒総会は毎年1回行う。但し必要に応じて臨時に開くことができる。
- ②中央委員会は毎月1回行う。但し必要に応じて臨時に開くことができる。
- ③生徒会会長・副会長選挙は毎年9月に行う。
- ④生徒会活動年間計画を作成する。

(5) 各種委員会・生徒会行事係の仕事内容および生徒の世話係

①各種委員会

- 1) 保体委員会（委員長、保体委員各クラス1名） 養護教諭
保健便りの企画・発行
卒業献血の企画・運営
- 2) 文化委員会（委員長、文化委員各クラス1名） 国語科
弁論大会の企画運営
- 3) 美化委員会（委員長、美化委員各クラス男女各1名） 環境整備部
校内美化に関する行事・コンクール等の企画・運営
- 4) 図書委員会（委員長、図書委員各クラス1名） 図書・視聴覚部

図書便りの企画・発行
図書館の管理・運営
慰霊の日展示会の企画・運営
文集「うみなり」企画・発行

- 5) 生活委員会（委員長、生活委員各クラス1名） 生徒指導部
生活習慣・身なり等に関する行事・コンクール等の企画・運営
- 6) 進路委員会（委員長、進路委員各クラス1名） 進路指導部
進路に関する啓蒙活動、進路部の仕事の手伝い
- 7) 交通安全委員会（委員長、交通安全委員各クラス1名） 生徒指導部（交通安全係）
交通安全に関する行事への参加・取り組み
交通安全に関する啓蒙活動
- 8) 放送委員会（委員長、放送委員各クラス1名） 図書・視聴覚部
昼の校内放送の企画・運営、行事の広報放送
- 9) 選挙管理委員会（各HR1名）
生徒会役員選挙の企画・運営

②生徒会行事係（世話係は生徒会顧問）

- 1) メディア（写真・ビデオ）係
各行事での写真撮影およびビデオ撮影によるデータの収集
- 2) 球技係
新入生歓迎球技大会・予餞会における球技大会の企画・運営
- 3) アート（壁画・看板）係
卒業式の壁画作製、正門横看板の企画製作
- 4) 舞台係
沖水祭・予餞会における舞台の企画・運営
沖水祭・予餞会における照明・司会・進行・大道具・緞帳の操作

③学校行事の委員会（ホームルーム長・副ホームルーム長）

- 1) 文化祭実行委員会
文化的行事（沖水祭）の企画・運営
- 2) 体育祭実行委員会
体育的行事の企画・運営

6) 部活動

①目標

健全な趣味や豊かな教養を養い個性の伸長を図る。心身の健康を助長し、余暇を活用する態度と自主性を養うとともに集団生活において協力していく態度を養う。

②部編成と運営

- 1) 生徒は積極的に部活動に参加する。
- 2) 部活動の時間は放課後を割り当てる。
- 3) 転部の際は両部の顧問又は監督に願い出て了承を得た後転部する。
- 4) 活動のない場合は予算執行を停止することがある。
- 5) 職員は積極的にいずれかの顧問に所属する。
- 6) 顧問は年間計画の立案指導、施設設備等の管理保全に留意する。

③令和3年度 部活動・同好会顧問

野球部				
ボクシング部				
男女カヌー部				
男子バドミントン部				
女子バドミントン部				
男子硬式テニス部				
女子硬式テニス部				
マリンスポーツ部				
サッカー部				
セーリング（ヨット）部				
陸上部				
男子バスケットボール部				
女子バスケットボール同好会				
卓球部				
ウェイトリフティング部				
ソフトテニス部				
ボウリング部				
男女バレーボール部				
空手同好会				
生物部				
放送部				
軽音楽部				
音楽部				
seamen'sカッター部				
美術部				
ダンス部				

沖水通信クラブ				
ワープロ同好会				
食クラブ（同好会）				
パン同好会				
ハンドメイド同好会				
Fishing同好会				
郷土芸能同好会				
家庭クラブ				
（新設希望）福祉同好会				

4. 進路指導部

（1）進路指導方針

進路指導体制の強化のため、各学科・系列、学級担任、及び各校務分掌と連携を図る。また、ハローワークや外部関係機関と連携し、生徒の興味・関心、能力、適性にそった指導を行う。各種免許及び検定の取得を奨励する。

1年・・・高校生活の目標を明確にし、進路に対する関心をうながす。自己理解を深め、自分に合った目標を実現させるための手段として、自ら学習計画を立て、意欲的、積極的に取り組む態度を身につけさせる。

2年・・・自分の将来の希望と現実を鑑み、それを具体化するための諸条件を学習し、それに必要な知識、情報を理解させるとともに、学生と社会人の違いを踏まえた勤労観を育成する。

3年・・・自分の進路を具体的に決定するための手順、諸条件、知識、情報を理解させるとともに、正しい職業観を身につけさせ、社会人として通用するために、資質の向上に努める。

（2）本年度努力目標

- ①進路早期決定の促進
- ②職場・進学開拓の促進
- ③基礎学力向上に向けた体制づくり
- ④キャリアパスポートを取り入れた針路ガイドラインの活用
- ⑤進路に関する情報収集能力の育成
- ⑥施設・設備の充実
- ⑦早期進路意識高揚のため各学科・系列、各学年部との連携
- ⑧段階的な総合的な探求の時間等資料の作成

5. 環境保健部

（1）本学年度努力目標

【相談支援】

- ①関係部署（ホームルーム担任・生徒指導部・学年部など）と情報を共有し、

- 生徒支援のための連携を強化する
- ②生徒支援の場面において面談が必要と思われる生徒の面談を実施する
 - ③特別な支援を必要とする生徒に対し、個別に支援できる体制を整える
 - ④中途退学者を減少させる。(年間目標値 10 名以下)
 - ⑤不登校者(年間 30 日以上欠席)、準不登校者(年間 15～29 日欠席)を減少させる。
 - ⑥転学や休学等、進路に迷った生徒の就学支援を行う。

【保健安全】

- ①心身の健康と自己管理能力の育成
- ②健康診断の徹底と健康実態の把握に努める
- ③学校事故防止及び救急についての意識高揚に努める
- ④保健委員の活用

【環境整備】

- ①営繕(教室内外)の早期対応
- ②清掃の徹底と美化意識の育成
- ③美化委員の活用

6. 図書視聴覚部

(1) 図書館

- ①目 標
 - 図書館資料の充実
 - 図書委員会の自主的活動の活性化
 - 図書館利用の拡大
- ②規 則
 - 開館時間 平日：午前 9 時～午後 4 時50分
 - 貸し出し 1 人 3 冊(金曜日、休みの前日は 1 人 5 冊)、1 週間
 - 利用者 在校生、職員、専攻科、PTA 会員なら誰でも利用することができる。
- ③蔵 書
 - 図 書： 20,745 冊(一般図書の他に水産関係、沖縄関係の図書の充実を図りたい)
 - 雑 誌： 高校野球、バドミントン、釣王国、ボクシング、バスケットボール、ダイバー、ダ・ヴィンチ、サッカークリニック、栄養と料理、サッカークリニック、ハンドボール
 - 新 聞： 沖縄タイムス、琉球新報、朝日新聞、日刊スポーツ
 - 生徒の作品集 文集、その他の収集
- ④行事・活動
 - 4 月 開館
 - 5 月 新入生オリエンテーション
 - 6 月 6. 23 慰霊の日特設展示
 - 7 月 延滞図書の督促、長期貸出開始、読書感想文要項配布
 - 8 月 書架整理

- 9 月 企画展
- 10 月 校内読書感想文感想画コンクール
- 11 月 支部読書感想文コンクール
- 12 月 読書旬間、延滞図書の督促
- 1 月 3年生延滞図書の整理・督促、3年生貸出終了
- 2 月 3年生年間多読賞表彰、2年生貸出終了
- 3 月 1・2年生延滞図書の督促、1・2年生年間多読賞表彰、書架整理・点検

*「図書館だより」を毎月発行し、新刊の紹介等を行い図書の有効利用を図る。

*随時図書委員会を開き、委員の活動を充実させる。

*図書購入希望は随時受け付ける。

(2) 視聴覚

① 目 標

- 視聴覚機器・機材の有効活用や芸術鑑賞をとおして、生徒達の情操教育や豊かな人間形成を推進する。
- 視聴覚教室及び視聴覚機器の管理・整備。
- 視聴覚機器・教材の充実及び有効活用。

② 行事・活動

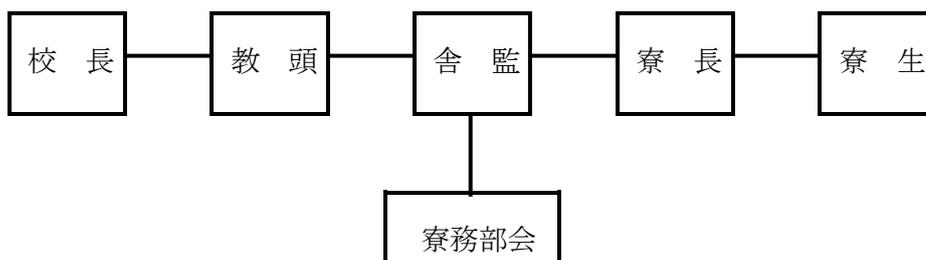
- 12月 芸術鑑賞

7. 寮務部

(1) 運 営 方 針

生徒の便宜を図り、規律ある共同生活の体験を通し、民主的かつ社会的教養を身につけ、良き社会人としての人間育成を目指す。

(2) 運営指導の機構



(3) 学寮生徒指導の重点

- ① 規則を守り、奉仕の精神をもち、礼儀を重んずる態度を育てる。
- ② 規則ある寮生活により、道徳心の高揚を図り、その実践力を養う。
- ③ 共同生活、団体生活における個人の意義を理解させる。
- ④ 健康増進の態度と行動をすすめる、衛生環境の整備を図る。
- ⑤ 学寮生活を通して相互間の親睦を図ると同時に、積極的な学習態度と建設的な自治活動を盛んにする。

(4) 指導の現況

寮則により1名は舎監、他の1名は職員が交替当直によって指導している。

(5) 施設概要

	床面積	寮生室	調理室	浴室	調理員室	舎監室	管理室	談話室
寮	2,999 m ²	52	1	2	1	2	1	4

(6) 収容人員 男子 84 名 女子 20 名 計104名

(7) 寮生活日課時間

- ① 起床・・・6時45分
- ② 登校・・・8時30分
- ③ 学習・・・19時～21時
- ④ 点呼・・・起床直後及び21時
- ⑤ 消灯・・・23時

※門限は21時とする

8. 情報管理部

(1) 活動方針

- ①情報機器・ネットワークを活用した校務処理の円滑な運営の為の環境整備を図る。
- ②学校 WEB を活用した効果的な情報公開を図る。
- ③職員の情報活用能力の向上を図る。

(2) 本年度努力目標

- ①他の部や担任との連携を密にし、事務処理の効率化を推進する。
- ②進路相談支援システム活用により、学級事務の効率化を図る。
- ③各種機器等の保守、改修、連絡・調整に努める。
- ④校内研修や広報、資料配布等により、情報の共有化、周知徹底をする。
- ⑤関係職員と連携して中学生・保護者・地域に学校の情報発信に努める。

9. 学年部

(1) 一学年

学校生活のすべての活動に積極的に取り組む。柱として以下の4点を挙げる。

- ①基本的な生活習慣の育成
- ②規範意識の育成
- ③良好な学習態度の養成
- ④目的意識の育成・確立（資格取得の奨励と進路への意識づけ）

(2) 二学年

中堅学年としての役割を自覚し、有意義な学校生活を過ごさせる。

- ① 勤怠状況の改善および基本的な生活習慣の確立を目指す。
- ② 資格取得を奨励し、目的意識を確立させる。
- ③ 学級活動の活性化と、団結・協同意識の高揚を目指す。
- ④ 進路目標の決定を目指す。

(3) 三学年

進路実現を目指すとともに早期進路決定へ向けて、以下の4項目に取り組む。

- ① 容儀・態度及び遅刻・欠課の勤怠状況等に関して、進学・就職活動の面からも生徒の自覚を促し、指導に当たる。
- ② 進学・就職試験対策、及び苦手科目の克服、早期の追試対策など学業指導を重点的に行い、卒業を目指し改めて学ぶことの意義や目的について考えを深める。
- ③ 望ましい職業観・勤労観を確立させ、生徒の主体性を高め、免許・資格の取得を目指す。
- ④ 社会の一員としての自覚を促し生徒個々の自立を目指す

10. 水産部

1. 今年度の方針

- (1) 沖縄県水産教育研究会の円滑な運営
- (2) 全国並びに沖縄県における水産教育の普及拡大に尽力する。
- (3) 小学校・中学校・高等学校・大学の連携教育を奨励するとともに、これらの教育機関とキャリア教育の連携を図ることに努める。
- (4) 小型実習艇の安全運航に努めるとともに、保守管理を徹底し、安全安心な海洋実習が行えるように努める。
- (5) 生徒の水産に係わる各種資格検定の取得率向上を目指し、マリンマイスター顕彰制度の奨励に努める。

2. 努力目標

- (1) 水産関連の研究大会および行事を滞りなく遂行するために、職員間の連携を図る。
- (2) 「翔洋」「やから」「デカポータ」カッター等小型艇9隻及び実習施設設備の適切な保守管理を行う。
- (3) 水産海洋関連産業への進路決定率の向上に取り組む。

11. 実習船運営部

(1) 活動方針及び目標

- ① 海邦丸の安全運航と運航管理業務の円滑な遂行
- ② 乗船実習生徒及び乗組員の健康管理及び衛生管理の徹底
- ③ 海邦丸の保安及び安全管理業務の円滑な遂行
- ④ 船体管理業務の円滑な遂行
- ⑤ 乗船実習の充実発展
- ⑥ 実習船によるPR活動の推進
- ⑦ 実習船及び学校との連携強化

1 2. 総合学科部

(1) 活動方針

総合学科の目標である多様な価値観や高度技術化する社会に対応できる人材の育成が達成できるよう生徒、担任を適切にサポートすることを目指す。

(2) 努力目標

- ①各系列に情報を提供し、情報の共有、職員間の連携を密にするよう努める。
- ②複雑な履修形態を全職員が理解する。
- ③生徒の学習意欲や興味・関心に応えられるように選択科目のあり方を再考する。
- ④令和3年度より始まった新学科としてのあり方、そして新たな取り組みを検討し計画する。
- ⑤「産業社会と人間」「インターンシップ」などをとおして早期に生徒の進路への自覚を深めさせる。

令和3年度 LHR年間計画

	月	日	曜日	行事	科目	校時	内容(1年)	内容(2年)	内容(3年)
1	4	7	水	始業式・入学式	LHR	3	自己紹介等		
2		8	木	HR役員選出	LHR	1	学級開き		
3		8	木	1年生オリエンテーション	LHR	2	HR役員選出		進路オリエンテーション
4		14	水	進路希望調査	LHR	6	学級プラン	Teams説明会	進路オリエンテーション
5		20	火		LHR	6	学級プラン		進路オリエンテーション
6	5	12	水	総合検診	LHR	6	総合検診		
7		19	水	生徒総会 高校総体推戴式	LHR	6	高校総体選手推戴式・生徒総会		
8		26	水		LHR	6	学級プラン(1・2年)		学年集会
9	6	2	水	校外進路ガイダンス(3年)	LHR	6	学級プラン(1・2年)		校内進路ガイダンス
10		9	水	慰霊祭にむけての折り鶴作成	LHR	6	慰霊祭にむけての折り鶴作成		校外進路ガイダンス
11		16	水	野球部推戴式	LHR	6	野球部推戴式		
12	7	7	水	薬物乱用防止講話	LHR	6	薬物乱用防止講話		
13		14	水	2学期HR役員選出	LHR	6	2学期HR役員選出		
14		20	火	1学期終業式	LHR	3	学級プラン		
15	9	1	水	始業式・HR役員認証式	LHR	2	学級プラン		
16		8	水	校内陸上選手選出・ 沖水祭・海浜実習アンケート	LHR	6	校内陸上選手選出・沖水祭・海浜実習アンケート		
17		15	水	海浜実習係決め	LHR	6	海浜実習係決め		
18		30	水	生徒会役員選挙	LHR	6	生徒会役員選挙		
19	10	7	水	生徒会役員任命式	LHR	6	生徒会役員任命式		
20		13	水	校内進路ガイダンス(2年)	LHR	6	学級プラン	校内進路ガイダンス	学級プラン
21		20	水		LHR	6	学級プラン		
22		27	水	新人体育大会推戴式	LHR	6	新人体育大会推戴式		
23	11	5	金	性・エイズ特設	LHR	6	性・エイズ特設LHR		
24		10	水	人権の日	LHR	6	サイバー犯罪防止講話		
25		17	水	2学期出席確認	LHR	6	2学期出席確認		
26	12	1	水		LHR	6	学級プラン		
27		8	水		LHR	6	学級プラン		
28		15	水	3学期HR役員選出	LHR	6	3学期HR役員選出		
29		22	水	JOBチャンネル・進路シンポジウム	LHR	6	学級プラン	JOBチャンネル・進路シンポジウム	学級プラン
30		24	金	2学期終業式	LHR	3	学級プラン		
31	1	6	水	3学期始業式	LHR	2	学級プラン		
32		12	水	予餞会選手選出	LHR	6	予餞会選手選出		
33		19	水		LHR	6	学級プラン		
34	2	2	水	卒業式準備	LHR	5	卒業式準備	キャリア形成支援講座	
35		9	水	校内進路ガイダンス(2年)	LHR	5	学級プラン	校内進路ガイダンス	
36		24	水	個人顔写真撮影	LHR	6	個人顔写真撮影		
37	3	2	火		LHR	6	学級プラン		
38		8	水	入試会場設営	LHR	6	入試会場設営		
39		24	水	修了式	LHR	3	学級プラン		

【11】生徒状況

1. 入学状況（本科）

学科名		海洋技術科	海洋サイエンス科	総合学科	合計
志願者	推薦	5	3	14	22
	一般	46	46	136	228
	2次			2	2
	計	51	49	152	252
入学者	推薦	5	3	14	22
	一般	35	37	143	215
	2次			1	1
	計	40	40	158	238

2. 入学状況（専攻科）

学科名		漁業科	機関科	無線通信科	合計
志願者	推薦	2	3	8	13
	一般	16	11	10	37
	2次				
	計	18	14	18	50
入学者	推薦	1	0	4	5
	一般	9	10	10	29
	2次				
	計	10	10	14	34

3. 出身中学調べ

南部及び周辺離島																								
中学校名	豊見城	長嶺	伊良波	兼城	糸満	高嶺	三和	西崎	潮平	玉城	知念	久高	佐敷	大里	東風平	具志頭	与那原	南風原	南星	座間味	粟国	久米島西	球美	小計
1学年	7	3	21	8	32	10	18	19	16	9	1	0	1	0	9	6	2	2	3	0	0	0	0	167
2学年	5	5	7	14	32	11	13	35	18	4	0	1	0	1	10	5	0	2	0	0	1	1	2	167
3学年	3	0	10	13	28	6	5	34	21	5	0	0	0	2	12	0	0	10	1	1	2	0	153	

那覇及び浦添																						
中学校名	安岡	首里	真和志	松城	那覇	上山	神原	寄宮	古蔵	小城	鏡原	仲井真	金城	石嶺	浦添	仲西	神森	港川	浦西	琉大付属	小計	
1学年	0	0	0	1	2	0	3	1	1	5	2	4	3	3	1	2	2	0	4	1	1	36
2学年	3	0	0	0	5	1	0	0	3	3	0	2	1	1	1	0	1	1	0	0	0	22
3学年	1	1	1	1	0	2	0	0	3	5	1	0	3	5	1	2	0	1	0	0	1	28

中部及び周辺離島																					
中学校名	山田	伊波	与勝	与勝第二	具志川	高洲	彩橋	読谷	古堅	嘉手納	越来	宮里	沖繩東	北谷	普天間	嘉数	北中	中城	西原	与勝緑が丘	小計
1学年	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	1	0	0	1	0	1	9
2学年	3	1	2	1	1	1	0	3	1	1	1	0	0	1	0	2	1	1	1	0	21
3学年	0	1	1	0	1	0	1	2	1	0	0	0	6	0	1	0	3	0	1	0	18

県外中学校										
中学校名	池田市立北豊島	豊明市立栄	糸島市立前原西	伊勢原市立山王	岡山市立御南	知名町立知名	河内長野市立長野	堺市立殿馬場	福岡市立梅林	小計
1学年	0	0	0	0	1	1	1	1	1	5
2学年	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3
3学年	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

北部及び周辺離島												
中学校名	今帰仁	本部	屋我地	名護	久志	大宮	宜野座	金武	伊江	伊平屋	伊是名	小計
1学年	1	2	1	1	0	0	0	0	3	1	2	11
2学年	0	0	0	0	1	0	1	1	2	0	2	7
3学年	2	0	0	0	0	1	3	3	3	1	2	15

宮古・八重山地区												
中学校名	平良	北原	鏡原	下地	石垣	石垣第二	大浜	白保	竹富	大原	西表	小計
1学年	1	1	0	1	1	1	2	0	0	2	0	9
2学年	3	0	1	0	0	2	1	0	0	0	2	9
3学年	3	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	5

県外中学校							
中学校名	札幌市立北都	尼崎市立園田東	久留米市立江南	愛南町立一本松	越前町立朝日	稲見町立稲美北	小計
1学年	0	1	0	0	0	0	1
2学年	0	1	1	0	1	1	4
3学年	1	0	0	1	0	0	2

4. 生徒住居調べ

	全体	1組	2組	3組	4組	5組	6組	1年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	2年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	3年集計	16組
自宅	521	24	24	31	38	39	34	190	25	13	30	30	35	39	172	29	32	13	21	34	30	159	0
下宿	24	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	0	0	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0
アパート・間借	48	5	9	0	0	0	0	14	0	0	1	1	1	0	3	2	4	22	1	1	1	31	0
学寮	97	10	6	8	1	1	6	32	16	0	9	4	3	1	33	5	1	1	15	3	7	32	0
その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	691	39	39	39	39	40	40	236	41	38	40	35	39	40	233	36	37	36	37	38	38	222	0

5. 通学状況調べ

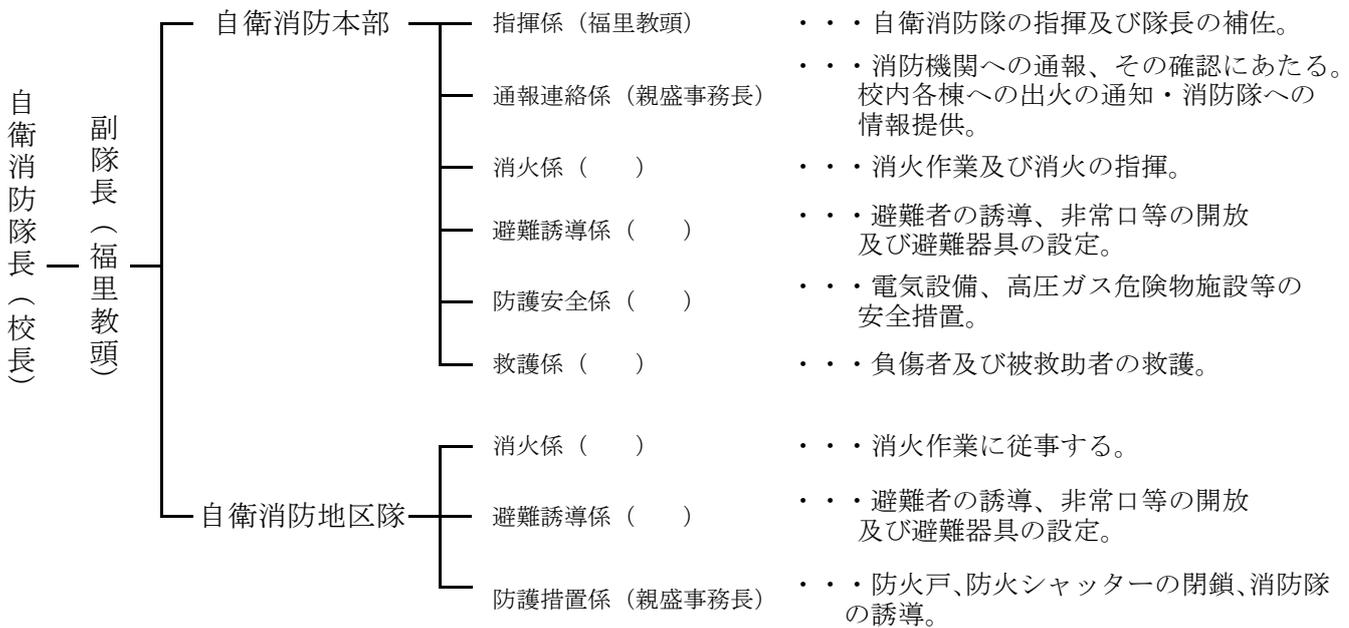
	全体	1組	2組	3組	4組	5組	6組	1年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	2年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	3年集計	16組
バス	50	6	6	1	2	2	3	20	4	8	0	2	2	1	17	3	2	2	3	0	3	13	0
徒歩	300	15	11	21	14	11	13	85	16	16	30	19	25	12	118	7	16	13	18	19	24	97	0
朝は保護者の車・ 帰りはバス	60	4	1	7	1	1	4	18	10	6	1	2	1	1	21	2	1	4	11	2	1	21	0
朝はバス・ 帰りは保護者の車	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	3	0
オートバイ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
自転車	173	14	13	3	10	14	13	67	11	2	9	7	5	17	51	14	11	11	4	11	4	55	0
その他	103	0	8	7	12	12	7	46	0	5	0	5	6	9	25	9	5	6	0	6	6	32	0
小計	691	39	39	39	39	40	40	236	41	38	40	35	39	40	233	36	37	36	37	38	38	222	0

6. 通学所要時間調べ

	全体	1組	2組	3組	4組	5組	6組	1年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	2年集計	1組	2組	3組	4組	5組	6組	3年集計	16組
30分以内	567	28	29	34	27	38	32	188	35	36	38	30	28	31	198	27	27	31	28	34	34	181	0
1時間以内	90	6	7	5	11	2	8	39	3	1	1	4	0	8	17	4	9	5	9	4	3	34	0
1時間以上～ 1時間半	29	5	3	0	1	0	0	9	3	1	1	0	7	1	13	5	1	0	0	0	1	7	0
1時間半以上～ 2時間以内	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
2時間以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	691	39	39	39	39	40	40	236	41	38	40	35	39	40	233	36	37	36	37	38	38	222	0

【12】学校自衛消防組織と火気取締責任者

1. 学校自衛消防組織の編成



（学校安全対策、管理）

校内の建物施設設備、備品の日常管理及び校内火災とその他非常事態発生に際して善処するため、職員・生徒全員は下記規定によって部署を定め、研究・訓練し災害を未然に防ぎ、個人の生命と施設・設備その他を保護し被害を最小限にとどめる。

（防 災 規 定）

- (1) 火気の取扱い及びその始末について平常より厳重なる注意をなし、事故防止に努めなければならない。
- (2) 火気、その他危険物の使用後は、所定の場所にもどし、安全確保に努めなければならない。
- (3) 防災責任者は登下校の際、日直の状況を確認する。
- (4) 校内火元責任者は別表の通り定める。
- (5) 危険薬品、燃料及び油脂並びに、使用器具の取扱心得について当該責任者は、その処置方を周知させる。
- (6) 授業、その他火気及び危険器具を使用した責任者は、時刻・場所及び処置を防災責任者に報告しなければならない。
- (7) 火気を伴う施設、器具は適時にこれを点検しなければならない。
- (8) 防災責任者は気象予報等に常に留意しその対策をすること。
- (9) 非常持ち出しの校具、書類は各々、常に明示しておかななければならない。
- (10) 火災発生の際は直ちに市消防署に通報する。電話にて「……火事…沖縄水産高校」という。
 - ①登校時、非常事態を確認したら至急教務に伝える。教務は外部連絡、内部掌握につとめる。生徒は各職員員の指示に従い、正面玄関前に集合し応急の処置を行う。
 - ②下校時、校内出火の際、警備は防火に努めると同時に市消防署、学校長、職員、生徒に連絡急報し対処する。
- (11) 火災以外の非常災害に対しても前条に準ずる。
- (12) 本校の警防護組織、生徒職員連絡網は別にこれを定める。

2. 火気取締責任者表



**令和3年度
海邦丸 運行予定**

令和3年4月6日

航海日程					航海 日数	停泊 日数	実習生									合計			
							専攻科			沖水			宮古総実						
							学年	漁業	機関	学年	航海	機関	学年	海技	機関				
1	4月12日	月	5月25日	火	44	11	I	7	9				III	5	4	46	第5海区口 マグロ延縄漁業実習 (国内)		
						16	II	9	9										
							III	2	1										
2	6月11日	火	7月20日	火	40	42	I	10	10		III	12	14			49	第5海区口 マグロ延縄漁業実習 (ケアンズ)	2000海里航海 台風により変更あり	
							II												
							III	2	1										
3	9月1日	水	10月1日	金	31	10	I	10	10							38	第5海区口 マグロ延縄漁業実習 (国内)	専2年は訓練記 録簿の進行状 況で乗下船を 判断する。	
							II	9	9										
							III												
4	10月12日	火	11月2日	火	22	14	I	10	10					II	7	5	32	2年沿岸航海 (宮古総実) 女生徒1名	糸満～平良港 間 海洋生物 コース 18名乗船
							II												
							III												
5	11月17日	水	12月17日	金	31	32	I	10	10							20	補償ドック		
							II												
							III												
6	1月19日	火	2月7日	月	20	52	I	10	10		II	16	15			51	2年沿岸航海 (沖水海技科) 女生徒3名		
							II												
							III												
合 計					188	177			158			57			21	236			

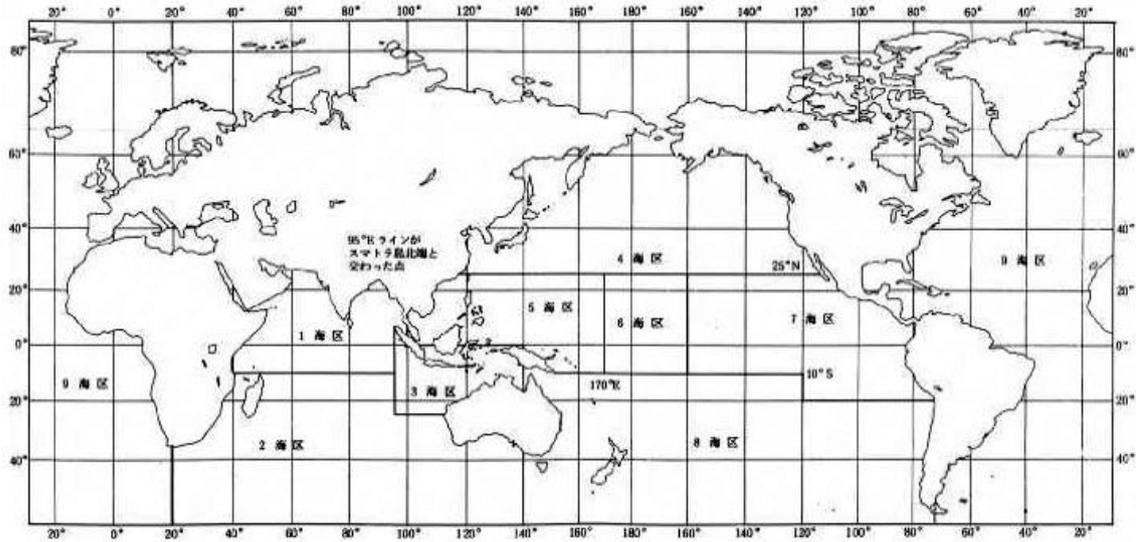
学科別乗船対象者の在籍 (R3.4月予定)

学 校 名	科 名	在籍	コース別乗船者数 (女子)		
沖縄県立沖縄水産高等学校	1年 漁業科	10	2類 3名	20名	
	1年 機関科	10	2類 1名		
	専攻科	2年 漁業科	9	2類 0名	18名
		2年 機関科	9	2類 0名	
		3年 漁業科	2	2類 2名	3名
		3年 機関科	1	2類 1名	
沖縄県立沖縄水産高等学校	1年 海洋技術科	40	全コース	40名(2名)	
	本科	2年 海洋技術科	船長コース	16名(3名)	
			機関長コース	15名(1名)	
	3年 海洋技術科	船長コース	12名(0名)		
機関長コース		14名(0名)			
宮古総合実業高等学校	1年 海洋科学科	40	全コース	40名	
	本科	2年 海洋科学科	海洋技術類型	7名(1名)	
			海洋機関技術類型	5名(名)	
	3年 海洋科学科	海洋技術類型	5名(0名)		
海洋機関技術類型		4名(0名)			

※()は女子人数

※()は女子人数

3. 実習船の操業区域



4. 実習船

(1) 海邦丸 (竣工：令和3年1月29日 新潟造船株式会社)

総トン数： 699トン

速力： ・最大速力15.00ノット ・航海速力 約12.00ノット

主機関： 6M34BFT-5N 1471kW (2000PS) / 300rpm 1基



(2) 小型実習艇『やからⅡ』

総トン数： 3.7トン（全長：9.71m、幅：2.59m、船質：FRP）

速力： 最大速力31.5ノット

搭載人員： 12名

主機関： YAMAHA 6TA (SX420KSH)



(3) 小型実習艇『翔洋』

総トン数： 7.9トン（全長：14.98m、幅：3.48m、船質：FRP）

速力： 最大速力31.5ノット

搭載人員： 14名（JCI） 24名（漁労）

主機関： ヤンマー6CZA-WGT 421kW（572PS）

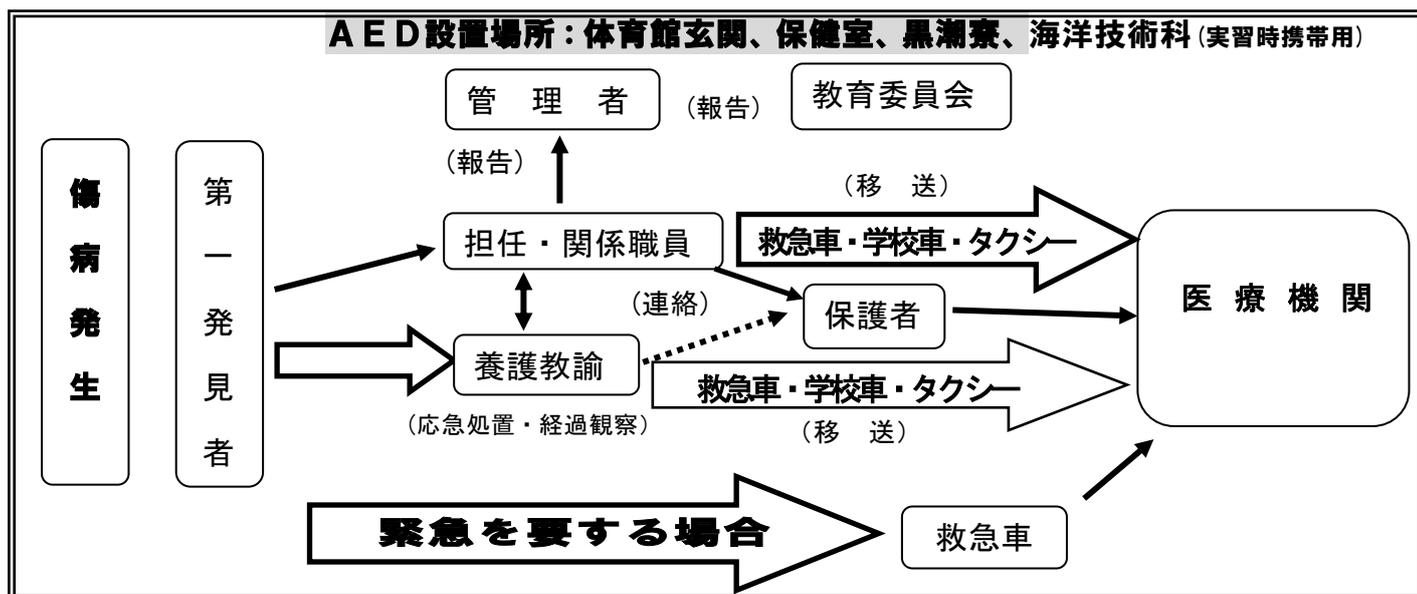


月	4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3	
重点目標	健康状態を知ろう	疾病予防 早期発見	歯・口腔の健康 疾病治療の継続	飲酒・喫煙・薬物に ついて学ぼう	緊急時の対応と 心肺蘇生法	目の健康	心身の健康	性と生を考える	感染症の予防	生活の見直し	健康生活の反省	
学校保健 関係行事	・総合検診(諸検査、校 医検診他) ・保健調査、心臓病調査	・総合検診(諸検査、 校医検診、歯科検診、 追加二次等) ・学校保健委員会 ・黒潮寮防災訓練	・歯磨き強化月間 ・水質検査 ・火災避難訓練	・統一LHR(飲酒喫煙薬 物乱用防止教育) ・健康診断票・歯の検査票 の記入説明 ・室内空気検査、ダニ検査	・海兵実習 ・心肺蘇生法研修会	・校内陸上競技大会 ・学校保健委員会 ・目の愛護デー	・統一LHR(性エイズ教 育講演会) ・歯磨き強化月間 ・防災避難訓練 ・黒潮寮火災避難訓練	・世界エイズデー ・照度測定 ・校内持久走大会	・予餞会	・学校保健委員会		
保健管理	対人管理	・健康観察 ・健康相談活動 ・疾病管理者の把握 ・総合検診の計画実施 ・保健調査 ・心臓病調査 ・保健だより発行	・健康相談活動 ・定期健康診断実施 ・精密検査のすすめ ・高校総体参加者の健康 相談 ・精密検査指示 ・保健だより発行	・健康相談活動 ・保健指導 ・保健だより発行 ・保健関係統計作成 ・空気環境検査	・健康相談活動 ・疾病治療状況の調査 ・精密検査結果提出 ・保健だより発行 ・保健調査 ・いじめ防止アンケート調 査	・健康相談活動 ・視力異常者経過観察 ・疾病異常者の把握 ・保健だより発行	・健康相談活動 ・学校伝染病の把握と 感染症の予防 ・保健だより発行	・健康相談活動 ・継続治療者の状況調 べと保健指導 ・保健だより発行 ・インフルエンザ発生状 況調査	・健康相談活動 ・インフルエンザ発 生状況調査 ・保健だより発行 ・保健調査	・健康相談活動 ・保健だより発行 ・インフルエンザ発 生状況調査 ・保健調査	・健康相談活動 ・本年度の反省 ・次年度年間計画 ・保健だより発行 ・インフルエンザ発 生状況調査	
	対物管理	・救急薬品の点検 ・保健室機材の整備 ・学校環境の緑化 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・医薬材料の購入 ・一般備品購入計画 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・校内美化コンクール ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃 ・環境検査(空気他)	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・全体清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・照度測定 ・全体清掃	・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・照度測定 ・全体清掃	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・照度測定 ・教室ワックス作業 の点検	・全体清掃 ・水質検査(飲料水) ・水質検査(プール) ・照度測定・照明器具 の点検
保健教育	教科等	科目保健	・健康の成り立ちと取り 組み(1年) ・健康の考え方(1年) ・思春期と健康(2年)	・生活習慣病の予防(1 年) ・私たちに健康のすが た(1年) ・性への関心・欲求と性 行動の選択(2年) ・妊娠・出産と健康(2 年)	・喫煙と健康(1年) ・飲酒と健康(1年) ・薬物乱用と健康(1年) ・結婚生活と健康(2年)	・健康と意思決定・行動 選択(1年) ・感染症の予防(1年) ・加齢と健康(2年) ・保健サービスの活用(2 年) ・健康で安全な社会づ くり(2年)	・性感症・エイズの予 防(1年) ・医薬品と健康(1年) ・医療サービスの活用 (2年) ・健康で安全な社会づ くり(2年)	・欲求と適応機制(1年) ・心身の相関とストレス (1年) ・大気汚染と健康(年) ・水質汚濁・土壌汚染と 健康(2年)	・心身の健康(1年) ・交通事故の現状と要 因(1年) ・環境汚染を防ぐ取り組 み(2年) ・ごみの処理と上下水 道の整備(2年)	・交通事故を防ぐた めに(1年) ・食品の安全を守る 活動(2年) ・食品と環境の保健 のために私たちがで きること(2年)	・心臓蘇生法のおこな い方(1年) ・AEDの使い方(1 年) ・働く人の健康づくり (2年)	
		関連教科	理科 ・生物の共通性 ・科学と人間生活 ・化学と人間生活 家庭総合 ・栄養と食生活 ・青年期をどう生きるか	理科 ・生命活動とエネル ギー・物質と環境リス ク 家庭総合 ・食生活の改善と調理	理科 ・DNAとタンパク質合成 ・食品と衣料 ・物質と化学結合	理科 ・体内環境の維持 ・アミノ酸とタンパク質	理科 ・体内環境を保つし くみ ・衣服を構成する繊維	理科 ・生物と光 ・酸と塩基	理科 ・動物の行動と光 ・眼の構造と働き	公民 ・人間と環境 理科 ・生物の多様性 ・酸化と還元 家庭総合 ・子どもの発達と福 祉・保育 ・民主社会における 人間のあり方	理科 ・生態系 ・自然災害と防災	理科 ・生態系の保全 ・科学技術の進歩と人 間生活
	総合的 な学習			・統一LHR薬物(酒・タバ コを含む)乱用防止教育講 演会	・統一LHR性(エイズ) 教育講演会							
	特別活動	H R活 動	・定期健康診断の意義と 目的	・定期健康診断の事後 措置と保健指導 ・自分の健康状態の把 握	・歯と口腔の健康 ・学校伝染病について	・健康と治療の必要性 ・夏休みの健康管理	・事故防止と緊急処置	・目の仕組みと健康	・統一LHR(全学年) 「エイズについて」	・感染症の予防 ①インフルエンザ ②麻疹 他 ・冬休みの健康管理	・救護処置 ・応急手当 ・AED	・生活習慣病とは ①メタボリック ②高血圧 ③糖尿病 他
生徒会	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	・保体委員会 ・生活委員会 ・美化委員	
個別・ 日常指導	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	・健康観察 ・健康相談活動	
組織活動	・環境保健部会 ・特別支援委員会 ・いじめ防止委員会	・学校保健委員会 ・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会 ・いじめ防止委員会	・学校保健委員会 ・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・生徒支援委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	・生徒支援委員会 ・学校保健委員会 ・環境保健部会	・環境保健部会 ・生徒支援委員会	

項目	月	4	5	6	7・8	9	10	11	12	1	2	3	
月の重点		通学時の安全確認	学校生活での安全	部活動での安全	夏季休業中の安全	安全な生活行動	学校行事と安全	交通安全	校内持久走大会時の安全	安全な通学	事故原因と対策	1年間の安全生活の反省	
学校行事		オリエンテーション(1年)交通安全講話	黒潮寮防災訓練	海洋実習(1年海洋科)火災避難訓練	薬物乱用防止講話	バイク実技指導	サイバー犯罪防止講話	防災避難訓練黒潮寮火災避難訓練	校内持久走大会心肺蘇生法講習少年犯罪防止講習	予餞会	不審者対処訓練	次年度年間計画	
安全教育	教科	・競技用具の点検 ・実験、実習室の利用上の注意 ・実習上の安全指導 ・体育館、運動場の点検整備 ・水泳時の安全	・実習上の安全指導(マリンスポーツ、操船、海洋、機関、溶接、無線、栽培、製造) ・水泳時の安全	・環境の安全 ・家庭科での安全指導 ・水泳時の安全	・実習時の衛生指導 ・体育施設の安全指導 ・薬品の取り扱いについて ・水泳時の安全	・調理実習中の安全 ・総合実習中の安全 ・海洋技術の安全 ・水泳時の安全	・科学的観点から考える安全指導 ・災害時の安全指導 ・水泳時の安全指導	・校内持久走大会の安全指導 ・体育館、運動場の整備 ・水泳時の安全指導	・実習室の点検 ・実習船舶の点検整備 ・水泳時の安全指導	・体育施設使用時の安全指導 ・艇庫の安全点検整備 ・船舶必要備品の点検整備 ・水泳時の安全指導	・実習器具の点検整備 ・生活環境の安全 ・水泳時の安全指導	・実習室の点検 ・実験室の点検 ・安全生活の評価 ・水泳時の安全指導	
	総合的な学習	・実習前の安全点検	・校外学習での安全	・実技中の安全確認	・器具、機材の整理整頓	・実習前の安全点検	・校外学習での交通安全	・実技中の安全確認	・器具、機材の整理整頓	・実習前の安全点検	・校外学習での安全	・実技中の安全確認	
	1年HR	・安全な高校生活 ・交通安全指導 ・防災避難体制の確立	・通学時の交通マナー ・自転車の安全点検	・部活動と安全な生活	・夏休み中の安全指導 ・深夜徘徊防止	・後期の安全心得(水泳、バイク、交通事故)	・高校生の心理と安全指導	・交通事故防止	・冬季休業中の安全生活 ・深夜徘徊防止	・健康と生涯スポーツ ・校内持久走と安全	・交通事故の責任と補償	・春季休業中の安全	
	2年HR	・安全な高校生活 ・交通安全指導 ・防災避難体制の確立	・通学時の交通マナー ・自転車の安全点検	・部活動と安全な生活	・夏休み中の安全指導 ・深夜徘徊防止	・後期の安全心得(水泳、バイク、交通事故)	・高校生の心理と安全指導	・交通事故防止	・冬季休業中の安全生活 ・深夜徘徊防止	・健康と生涯スポーツ ・校内持久走と安全	・交通事故の責任と補償	・春季休業中の安全	
	3年HR	・安全な高校生活 ・交通安全指導 ・防災避難体制の確立	・通学時の交通マナー ・自転車の安全点検	・部活動と安全な生活	・夏休み中の安全指導 ・深夜徘徊防止	・後期の安全心得(水泳、バイク、交通事故)	・高校生の心理と安全指導	・交通事故防止	・冬季休業中の安全生活 ・深夜徘徊防止	・健康と生涯スポーツ ・校内持久走と安全	・交通事故の責任と補償	・春季休業中の安全	
	生徒会活動	・学校周辺の危険マップ作成 ・球技大会の安全	・登校時交通マナーの啓蒙活動	・バイク、自転車の駐車指導	・夏休みの過ごし方についての生徒集会	・交通事故防止意見発表会	・交通ルールとマナーについて壁新聞作り	・登下校時交通マナーの啓蒙活動	・持久走に伴う道路上の安全確認	・交通事故防止パネル展示	・事故と責任についての壁新聞	・いじめ、暴力等人権についての集会	
安全管理	対人管理	・通学方法の把握 ・防災避難体制確立 ・救急体制の確立	・授業中の安全指導(実験、実技、実習)	・部活動時の安全確認及び救急体制の確認	・校内外での安全生活指導 ・交通安全講話	・登下校の安全確認 ・校内での安全確認 ・基本行動様式の徹底 ・不審者対処法	・教室の照度測定 ・校内での安全確認 ・不審者対処法	・スポーツと安全生活確認 ・体力作りと食生活指導	・健康安全生活指導 ・交通安全講話	・通学路の安全確認 ・冬の健康と安全	・事故多発場所の確認 ・交通安全指導	・一年間の反省と評価 ・次年度年間計画	
	対物管理	・学校環境の安全点検整備(施設、設備、通学路) ・防火施設の点検 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査 ・防火施設の点検	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水水質検査 ・プール水質検査 ・全体清掃と安全点検	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水の水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水の水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水の水質検査 ・プール水質検査	・学校環境の安全点検整備 ・飲料水の水質検査 ・プール水質検査	
安全確保に関する点検		・安全に関する校内体制の確立 ・登下校時の安全点検 ・施設設備の点検	・緊急時の連絡体制点検 ・施設設備の点検	・来訪者への対応点検 ・登下校時の安全点検 ・施設設備の点検	・休業中の安全点検 ・施設設備の点検	・施設設備の点検 ・登下校時の安全点検	・施設設備の点検 ・登下校時の安全点検	・施設設備の点検 ・登下校時の安全点検	・避難経路の点検と確認 ・施設設備の点検	・施設設備の点検 ・登下校時の安全点検	・来訪者への対応点検 ・登下校時の安全点検 ・施設設備の点検	・施設設備の点検 ・一年間の反省と評価	
課外指導個別指導		・校門立番指導 ・バイク通学許可 ・自転車通学許可	・校門立番指導 ・車両点検 ・安全指導	・校門立番指導 ・健康安全生活 ・地域行事参加	・校門立番指導 ・校外巡視指導 ・休業中の注意	・校門立番指導 ・車両点検 ・校外巡視指導	・校門立番指導 ・交通違反者指導 ・地域行事参加	・校門立番指導 ・校外巡視指導	・校門立番指導 ・校外巡視指導	・校門立番指導 ・車両点検	・校門立番指導 ・交通違反者指導	・校門立番指導 ・休業中の注意	
PTA等組織活動		・安全衛生委員会 ・PTA総会 ・PTA生徒指導委員会 ・安全衛生委員会	・安全衛生委員会 ・PTA生徒指導委員会 ・安全衛生委員会	・安全衛生委員会 ・PTA生徒指導委員会 ・安全衛生委員会	・安全衛生委員会 ・学校保健安全委員会 ・安全衛生委員会	・安全衛生委員会 ・PTA生徒指導委員会 ・安全衛生委員会	・安全衛生委員会 ・PTA生徒指導委員会 ・安全衛生委員会	・安全衛生委員会 ・PTA生徒指導委員会 ・安全衛生委員会	・安全衛生委員会 ・PTA生徒指導委員会 ・安全衛生委員会	・安全衛生委員会 ・学校保健安全委員会	・安全衛生委員会 ・PTA生徒指導委員会 ・安全衛生委員会		

【16】救急体制

(1) 日常の救急体制



校内で処置できる場合

応急処置を行うとともに、ケガの手当ての仕方や経過についてなど保健指導を行う。

授業継続が不可能な場合は、保護者に連絡し引き渡す。

医療機関へ移送する場合

① 応急処置後、保護者に状況を連絡し、来校してもらい病院を受診させる。

② 直ちに病院への移送が必要な場合は、保護者に連絡をとり、原則としてHR担任または関係職員が病院へ移送する。同行者は医療機関到着後、経過状況を学校へ報告する。

救急車を要請する場合

① 緊急を要する場合は速やかに救急車の手配をする。

② 救急車へはHR担任または関係職員が同行し、担任は保護者へ状況を説明し、病院へ向かうよう連絡する。

◆救急体制における職員の役割

管理者

- ・ 緊急時の処置、対応について判断・指示をする。
- ・ 事故の場合、原因分析を行い全職員へ報告する
- ・ 大事故発生時には、教育委員会への報告、警察・マスコミなどの対応をする。

HR担任・関係職員

- ・ 事故の事情聴取を本人及び周りの者から行う。
- ・ 保護者に電話連絡をする。(状態、どこの病院へ行くのか、保険証を持ってくるようになど)
- ・ 病院移送の際は付き添う。
- ・ 事後は、家庭訪問や電話などで状況把握する。
- ・ 管理者に経過状況などについて報告する。

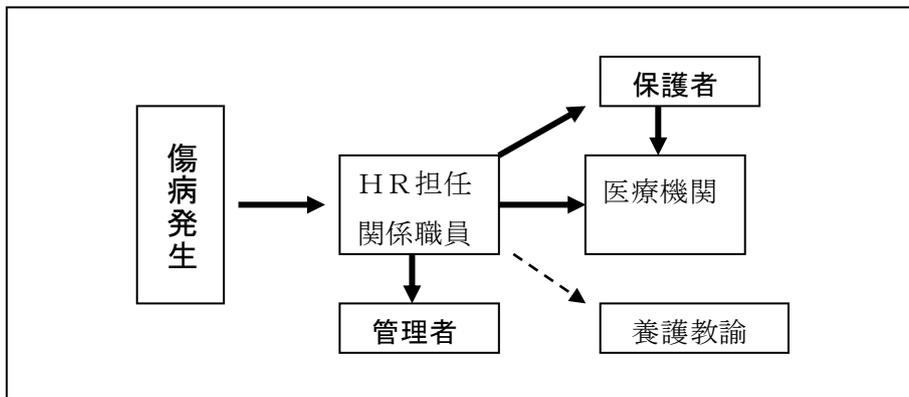
養護教諭

- ・ 応急処置、症状の問診を行う。
- ・ 事故の事情聴取をする。
- ・ 状況によって病院移送に付き添う。

(2) 養護教諭不在時・休日の救急体制

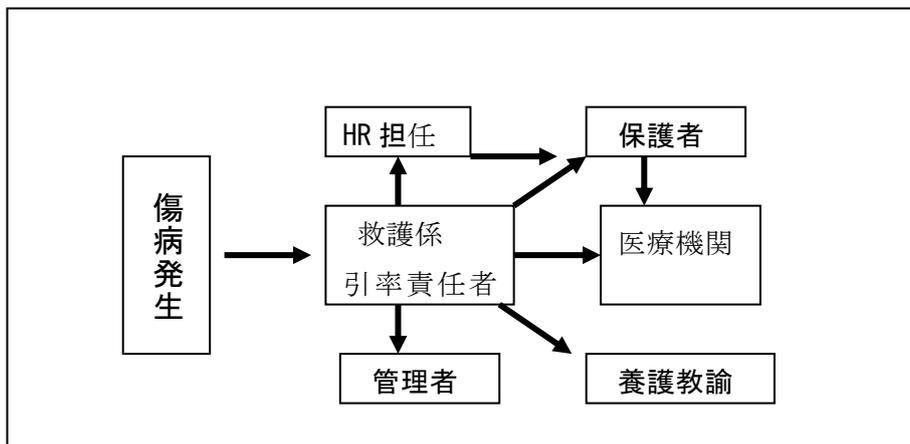
原則として保健室は閉める。 ※救急箱は職員室前方の出席簿下、棚の中にも置いてあります。

- ①保健室で出来る範囲の応急処置でよい場合は、HR担任または関係職員が保健室を開け処置をした後、保健室利用者名簿に記入する。その間、HR担任または関係職員が付き添う。使用後は責任をもって戸締りをする。
- ②帰宅させる必要のある生徒が出た場合、HR担任または関係職員が保護者へ連絡し、帰宅させる。生徒一人での帰宅が困難な場合は保護者に学校まで引取りに来てもらう。その間、休養させながらHR担任または関係職員は必ず付き添う。
- ③緊急に医師の処置を必要とする場合は、救急車を要請し医療機関に送る。
- ④緊急ではないが、早めに病院での処置が望ましいと判断した場合は、保護者に連絡して学校にきてもらうか、職員が病院受診させて保護者へ引き継ぐ。
- ⑤対応者は状況、処置内容などについて、管理者、養護教諭へ報告する。



(3) 校外学習時の救急体制

- ①傷病者が発生した場合、救護係または引率責任者に速やかに連絡を行う。
- ②救護係または引率責任者は、適切な処置を行うと同時に、他の職員へ協力を依頼する。
- ③緊急に医師の処置を必要とする場合は、救急車を要請し医療機関へ送る。
- ④緊急ではないが、早めに病院での処置が望ましいと判断した場合は、保護者に連絡して引き取りに来てもらうか、職員が病院受診させて保護者へ引き継ぐ。
- ⑤対応者は、状況、処置内容などについて、後日、管理者・養護教諭へ報告する。



【17】令和3年度 使用教科書及び副読本

1. 使用教科書一覧

教科	教科書		発行者		記号番号	教科書名	使用学年	使用学科
	科目名	番号	略称					
国語	国語総合	183	第一	国総362	高等学校 改訂版 新編国語総合	1	全科	
	国語表現	050	大修館	国表307	国語表現 改訂版	2・3	総合	
	現代文A	015	三省堂	現A303	現代文A	3	海洋技術	
地理歴史	世界史A	046	帝国	世A314	明解 世界史A	2・3	総合 海洋技術	
	日本史A	081	山川	日A314	現代の日本史 改訂版	2	全科	
	地理A	046	帝国	地A312	高校生の地理A	2	全科	
	地図	046	帝国	地図309	標準高等地図- 地図でよむ現代社会	2	全科	
数学	数学Ⅰ	104	数研	数Ⅰ331	改訂版 新 高校の数学Ⅰ	1	全科	
	数学Ⅱ	007	実教	数Ⅱ323	高校数学Ⅱ 新訂版	2・3	総合 海洋技術	
	数学Ⅲ	007	実教	数Ⅲ314	高校数学Ⅲ	3	総合	
理科	科学と人間生活	183	第一	科人309	高等学校 改訂 科学と人間生活	1	全科	
	物理基礎	007	実教	物基314	高校物理基礎 新訂版	1・2	総合 海洋技術	
	化学基礎	002	東書	化基314	改訂 新編化学基礎	1・2・3	総合 海洋技術	
	生物基礎	002	東書	生基312	改訂 新編生物基礎	2・3	総合	
	地学基礎	007	実教	地基307	地学基礎 新訂版	2・3	総合	
保健体育	保健体育	050	大修館	保体305	最新高等保健体育 改訂版	1・2	総合 海洋技術	
芸術	音楽Ⅰ	017	教出	音Ⅰ308	高校音楽Ⅰ改訂版 Music View	1・2	総合 海洋技術	
	音楽Ⅱ	017	教出	音Ⅱ308	高校音楽Ⅱ改訂版 Music View	3	総合	
	美術Ⅰ	116	日文	美Ⅰ305	高校生の美術Ⅰ	1・2	総合 海洋技術	
	書道Ⅰ	038	光村	書Ⅰ308	書Ⅰ	1・2	総合 海洋技術	
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	183	第一	コⅠ352	viva!English communicationⅠ	1	全科	
	コミュニケーション英語Ⅱ	183	第一	コⅡ350	viva!English communicationⅡ	2	総合 海洋技術	
	英語会話	015	三省堂	英会302	SELECT English Conversation	3	総合	
家庭	家庭基礎	183	第一	家基320	高等学校 新版 家庭基礎 ともに生きる・持続可能な未来をつくる	1	全科	
	子どもの発達と保育	006	教図	家庭304	子どもの発達と保育 育つ 育てる 育ち合う	2	総合	
	フードデザイン	006	教図	家庭312	フードデザイン cooking&arrangement	2	総合	
	ファッション造形	007	実教	家庭306	ファッション造形基礎	2	総合	
	生活産業情報	007	実教	家庭303	生活産業情報	2	総合	
情報	社会と情報	007	実教	社情311	最新社会と情報 新訂版	1	総合	
	情報の科学	007	実教	情科307	最新情報の科学 新訂版	2・3	総合	
	アルゴリズムとプログラム	007	実教	情科305	アルゴリズムとプログラム	3	総合	
	ネットワークシステム	007	実教	情科307	ネットワークシステム	3	総合	
工業	プログラミング技術	007	実教	工業333	プログラミング技術	2	総合	
	ハードウェア技術	007	実教	工業360	ハードウェア技術	3	総合	
	通信技術	007	実教	工業374	通信技術	2	総合	
	コンピュータシステム技術	007	実教	工業375	コンピュータシステム技術	2	総合	
	電気基礎	007	実教	工業390	精選電気基礎 新訂版	1・2	総合	
	電子回路	007	実教	工業395	電子回路 新訂版	3	総合	

教科	教科書		発行者		記号番号	教科書名	使用学年	使用学科
	科目名	番号	略称					
商業	広告と販売促進	007	実教	商業325	広告と販売促進	3	総合	
	経済活動と法	007	実教	商業354	経済活動と法 新訂版	3	総合	
	ビジネス基礎	007	実教	商業334	ビジネス基礎 新訂版	1	総合	
	マーケティング	007	実教	商業336	マーケティング 新訂版	2	総合	
	簿記	007	実教	商業338	新簿記 新訂版	2	総合	
	情報処理	007	実教	商業343	最新情報処理 新訂版	2・3	総合	
	ビジネス実務	007	実教	商業345	ビジネス実務 新訂版	2	総合	
水産	資源増殖	007	実教	水産308	資源増殖	2	総合	
	食品製造	007	実教	水産309	食品製造	2・3	総合	
	水産流通	007	実教	水産319	水産流通	2・3	総合 海洋技術	
	水産海洋基礎	201	海文堂	水産301	水産海洋基礎	1	総合 海洋技術 サイエンス	
	海洋情報技術	201	海文堂	水産302	海洋情報技術	1・2	総合	
	漁業	201	海文堂	水産303	漁業	2	海洋技術	
	船用機関	201	海文堂	水産304	船用機関 1	1・2	海洋技術	
	船用機関	201	海文堂	水産305	船用機関 2	1・2・3	海洋技術	
	電気理論	201	海文堂	水産306	電気理論 1	2	海洋技術	
	電気理論	201	海文堂	水産307	電気理論 2	2	海洋技術	
	船舶運用	201	海文堂	水産310	船舶運用	2	海洋技術	
	海洋環境	201	海文堂	水産313	海洋環境	2・3	総合 海洋技術	
	食品管理	201	海文堂	水産314	食品管理 1	2・3	総合	
	食品管理	201	海文堂	水産315	食品管理 2	2・3	総合	
	航海・計器	201	海文堂	水産316	航海・計器	1・2	海洋技術	
	機械設計工作	201	海文堂	水産317	機械設計工作	2	海洋技術	
海洋生物	201	海文堂	水産318	海洋生物	2・3	総合 海洋技術		
福祉	社会福祉基礎	007	実教	福祉301	社会福祉基礎	1・2	総合	
	介護福祉基礎	007	実教	福祉302	介護福祉基礎	1・3	総合	
	生活支援技術	007	実教	福祉303	生活支援技術	2	総合	
	こころとからだの理解	007	実教	福祉304	こころとからだの理解	2	総合	
	コミュニケーション技術	007	実教	福祉305	コミュニケーション技術	2	総合	
	介護過程	007	実教	福祉306	介護過程	2	総合	

2. 使用準教科書

教科	教科書		発行所	著者名	準教科書名	使用学年	使用学科
	科目名						
国語	国語基礎		尚文出版	杉本福二・杉本典子ほか	国語必携 ライト パーフェクト演習 三訂版	3	総合
総合	産業社会と人間		学事出版	服部次郎	産業社会と人間 -よりよき高校生活のために- 三訂版	1	総合
英語	英語基礎		増進堂・受験研究社	高校英語教育研究会	基礎からすっきり 英文法 エッセンシャルノート	3	総合
家庭	生活産業基礎		実教出版	鹿嶋研之介・北村真琴ほか	生活産業基礎 (新課程対応準教科書)	2	総合
水産	無線工学	(財)情報通信		情報通信振興会	無線従事者養成課程用標準教科書『無線工学』 一・二海特用	2	海洋技術
	無線工学	(財)情報通信		情報通信振興会	無線従事者養成課程用標準教科書『法規』 一・二・レーダー級海特用	2	海洋技術

教科	教科書	発行所	著者名	準教科書名	使用学年	使用学科
	科目名					
水産	航海・計器	成山堂書店	山崎祐介	海事一般が分かる本	2	海洋技術
	漁船運用 (法規)	成山堂書店	福井春三	四・五・六級海事法規読本	2	海洋技術
	小型船舶	舵社	日本船舶職員養成協会	小型船舶操縦士学科教本Ⅰ	3	海洋技術
	小型船舶	舵社	日本船舶職員養成協会	小型船舶操縦士学科教本Ⅱ	3	海洋技術
	小型船舶	舵社	日本海洋レジャー安全・振興協会	小型船舶操縦士実技教本	3	海洋技術
工業	電波利用概論	一般財団法人情報通信振興会	情報通信振興会	無線従事者養成課程用標準教科書法規 一陸特・二陸特・国内電信用	3	総合

3. 使用副読本

教科	科目	発行所	著者名	副読本名	使用学年	使用学科
国語	国語総合	いいずな書店	いいずな書店編集部	漢字トレーニング 新装版	1	全科
数学	数学Ⅰ	数研出版		改訂版 新高校の数学Ⅰ 対応教科書学習ノート 数学Ⅰ	1	総合
	基礎数学Ⅰ	実教出版		ステージノート 数学	2	総合
理科	科学と人間生活	第一学習社	実教出版編修部	改訂 ネオパルノート 科学と人間生活	1	全科
	地学基礎	実教出版	実教出版編修部	地学基礎新訂版 演習ノート	2・3	総合
	物理基礎	実教出版	実教出版編修部	高校物理基礎サブノート 改訂版	2	全科
	生物基礎	東京書籍		ニューサポート 改訂 新編 生物基礎	2・3	総合
	化学基礎	東京書籍		ニューサポート 改訂 新編 化学基礎	2・3	総合
保健 体育	保健	大修館	鈴木一行	最新高等保健体育ノート 改訂版	1	全科
	保健	大修館	鈴木一行	最新高等保健体育ノート 改訂版	2	海洋技術
家庭	家庭基礎	第一学習社		新編 家庭基礎学習ノート	1	全科
	子どもの発達と保育	教育図書		子どもの発達と保育 (育つ・育てる・育ちあう) ワークノート	2	総合
	子どもの発達と保育	第一学習社		改訂 最新生活ハンドブック 資料&成分表	2	総合
	フードデザイン	教育図書		フードデザイン準拠 ワークノート	2	総合
商業	ビジネス基礎	実教出版	実教出版編修部	ビジネス基礎 新訂版 問題集	1	総合
	ビジネス基礎	実教出版	実教出版編修部	全商商業経済検定 模擬試験問題集 3級 ビジネス基礎	1	総合
	ビジネス基礎	実教出版	実教出版編修部	全商珠算・電卓実務検定 模擬試験問題集3級	1	総合
	情報処理	実教出版	実教出版編修部	全商情報処理検定 模擬試験問題集3級	2・3	総合
	マーケティング	実教出版	実教出版編修部	マーケティング新訂版 問題集	2	総合
	マーケティング	実教出版	実教出版編修部	全商商業経済検定 模擬試験問題集 1・2級 マーケティング	2	総合
	簿記	実教出版		反復式 学習と検定 簿記問題集 全商3級 改訂版	2	総合
	簿記	実教出版	実教出版編修部	全商簿記実務検定 模擬試験問題集3級	2	総合
	ビジネス実務	実教出版	実教出版編修部	全商ビジネス文書 実務検定 模擬試験問題集 3級	2	総合
	経済活動と法	実教出版	実教出版編修部	経済活動と法 新訂版 問題集	3	総合

	広告と販売促進	実教出版	実教出版編修部	広告と販売促進 問題集	3	総合
水産	無線工学	(財) 情報通信	情報通信振興会	特殊無線技士 無線従事者 国家試験問題解答集 (1陸特を除く)	2	海洋技術
	小型船舶	舵社	日本船舶職員 養成協会	2級小型船舶操縦士学科試験問題集 2020 - 2021年版	3	海洋技術
	小型船舶	舵社	日本船舶職員 養成協会	1級小型船舶操縦士 (上級科目) 学科試験問題集 2020 - 2021年版	3	海洋技術
	船舶運用	独立行政法人海 技教育機構 海 技大学校		消火用教本	2	海洋技術
	船舶運用	独立行政法人海 技教育機構 海 技大学校		救命救急用教本	2	海洋技術
	航海計器	独立行政法人海 技教育機構 海 技大学校		レーダー観測者講習用シミュレーター講習用教本	2	海洋技術
	航海計器	独立行政法人海 技教育機構 海 技大学校		英語講習用教本(航海科)	2	海洋技術
	船用機関	独立行政法人海 技教育機構 海 技大学校		英語講習用教本(機関科)	2	海洋技術
福祉	社会福祉基礎	実教出版		社会福祉基礎学習ノート	1	総合
	介護福祉基礎	実教出版		介護福祉基礎学習ノート	1	総合
	生活支援技術	中央法規出版		福祉用具相談員	3	総合

【18】令和3年度年間行事予定

※新型コロナの影響で日程変更になる可能性もあります。

日付	4月		日付	5月		日付	6月	
	曜日	行事等		曜日	行事等		曜日	行事等
1	木		1	土		1	火	食品系列缶詰実習③(～3日) 産業教育フェア実行委員会
2	金	新入生制服販売	2	日		2	水	校内進路ガイダンス(3年:5.6校時) 産業教育振興会総会
3	土		3	月	憲法記念日	3	木	学年会
4	日	新入生制服販売(男子:各販売店～5日)	4	火	みどりの日	4	金	火災避難訓練(1校時) 海洋技術科職業講話(全学年、専攻科:5.6校時)
5	月		5	水	こどもの日	5	土	
6	火		6	木	5/8(土)の振替休日	6	日	
7	水	就任式・始業式・全体清掃・入学式、入寮説明会 身なり点検 身なり強化週間	7	金	副校長会・教頭会 中堅研①	7	月	【40分授業】拡大学年会
8	木	【L・L・月③④⑤⑥】HR役員選出(L) 進路オリエンテーション 1年生オリエンテーション 施設見学 総合検診(専機漁1～3年)	8	土	40分授業【木①②③④】 PTA評議委員会	8	火	食品系列缶詰実習④(～10日)
9	金	1年教科書販売 人権の日 尿検査①	9	日		9	水	慰霊祭に向けての折り鶴作成(LHR)、校外進路ガイダンス(3年全員:午後)、高校入試分析説明会
10	土		10	月	人権の日 スタディサプリ(適性診断)	10	木	人権の日 PTA評議委員会
11	日		11	火	校医検診②(1年) 第1回専攻科入試委員会 黒潮察地震・津波避難訓練(朝)	11	金	出航式(2.3校時)、海邦丸出港(専攻科沖水3年漁業実習～7/20) 第1回漢字検定 総合学科教育研究会(陽明)
12	月	追試一斉申込 校医検診① 尿検査② 産社オリエンテーション① 海邦丸出港(専攻科・宮総3年漁業実習～5/25) 出港式・完成披露式(10:00)	12	水	総合検診(1,2,3年,専攻科:5.6校時)	12	土	
13	火	尿検査③ 顔写真撮影(1年) 4級海技士(機関)試験【1日目】	13	木	中間テスト① 身なり点検① 産業教育振興会常任理事会 PTA運営委員会	13	日	糸満ハーレー
14	水	第1回進路希望調査、Teams登録説明会、進路オリエンテーション②、4級海技士(機関)試験【2日目】	14	金	中間テスト② 身なり点検② 学年主任研修 第1回追試終了 セラプラス(4校時)	14	月	【月④⑤⑥①②③】 平和祈念資料館見学(1年全クラス:午前)
15	木	4級海技士(航海)試験【1日目】 PTA運営委員会	15	土		15	火	宿泊実習(2海:カッター～18日)
16	金	1学期HR役員各種委員任命、対面式・部活動紹介(1年生) 4級海技士(航海)試験【2日目】	16	日		16	水	野球部推戴式(LHR) 校外施設見学(2年食品) 特殊無線技術士試験(8～10日)
17	土		17	月	第1回追試報告 校医検診③(3年)	17	木	企画委員会
18	日		18	火	食品系列缶詰実習①(～20日) 学年会 県高校総合体育大会(サッカー-競技:八重山～23日)	18	金	1学期出席入力
19	月	産社オリエンテーション② 3級海技士(航海)(機関)試験【1日目】	19	水	県高校総体選手推戴式 生徒総会(5.6校時)	19	土	全九州高等学校体育大会(沖縄開催サッカー～21日)
20	火	【水の授業】進路オリエンテーション③ 3級海技士(航海)(機関)試験【2日目】	20	木	第1回追試判定 企画委員会	20	日	第142回珠算・電卓実務検定試験
21	水	【火①②③】三者面談① 高体連評議委員会 副校長会・教頭会	21	金	校外学習(情通1年) 進路指導主任研修会	21	月	出席訂正期間(～25日) 入試委員会②
22	木	【木①②③】三者面談② 2級海技士(航海)(機関)試験【1日目】	22	土	県高校総合体育大会(バドミントン競技:22日沖水会場、～26日)	22	火	【水⑤・火②③④⑤⑥】校内慰霊祭 1学期出席確認
23	金	【木④⑤⑥】三者面談③ 企画委員会 2級海技士(航海)(機関)試験【2日目】	23	日		23	水	慰霊の日
24	土		24	月		24	木	職員会議
25	日		25	火	海邦丸入港 リーダー研修(5.6校時) 食品系列缶詰実習②(～27日) 職員会議	25	金	
26	月	【月④⑤⑥】三者面談④ 尿2次検査① 総合学科委員会	26	水	3学年集会(6校時) 安全衛生委員会	26	土	
27	火	【火④⑤⑥】三者面談⑤ 尿2次検査② 総合学科教育研究会、安全衛生委員会	27	木	歯科検診 入試委員会	27	日	第92回簿記実務検定試験
28	水	新入生歓迎球技大会→延期 【火①②③】 PTA運営委員会 三者面談予備日	28	金	第1回英検	28	月	期末テスト① 身なり点検①
29	木	昭和の日	29	土	県高校総合体育大会	29	火	期末テスト② 身なり点検②
30	金	三者面談予備日 職員会議 心電図・胸部レントゲン検査(1年)	30	日	第二種電気工事士上期筆記試験	30	水	期末テスト③ 身なり点検③ 安全衛生委員会
			31	月	校医検診④(未検者)			

日付	曜日	7月	日付	曜日	8月	日付	曜日	9月
		行事等			行事等			行事等
1	木	第2回追試(～9/3)	1	日		1	水	2学期始業式・HR役員認証式、身なり点検、身なり強化週間(～7日)、海邦丸出港(専攻科～10/1)
2	金		2	月	3年研① 15年研①	2	木	
3	土	日情報プレゼンテーション作成検定 文書デザイン検定	3	火	中・高・特支キャリア教育・生徒指導・高校入試等 地区講座(鳥尻) 3年研② 15年研	3	金	第2回追試終了 「専攻科募集要項」県提出
4	日	第66回ビジネス文書実務検定試験	4	水	全国高等学校水産教育研究大会(～6日) 用務 員研修 全国高等学校教頭・副校長会(沖縄大会 ～6日)	4	土	
5	月	4級海技士(機関)試験【1日目】	5	木	中堅研⑦	5	日	
6	火	食品系列缶詰実習⑤(～8日) 4級海技士(機関) 試験【2日目】 美ら海水族館バックヤード見学(海 生2年)	6	金	中堅研⑧	6	月	第2回追試報告 「専攻科募集要項」各学校発送
7	水	薬物乱用防止講話(LHR)、水泳訓練(1海～9日) 4級海技士(航海)試験【1日目】 学習記録報告書提出	7	土		7	火	わくわくセカンドスクール①(光洋小～9日)
8	木	校外学習(3年情通) 4級海技士(航海)試験【2日 目】 第1回ビジネス系列販売実習① PTA運営委 員会	8	日		8	水	校内陸上選手選出・沖水祭・海浜実習アンケート(LHR) 進路希望調査 (1,2年総探) 総合無線通信士(8～10日) わくわくセカンドスクール②
9	金	人権の日 やんばる海洋宿泊実習(海生1年:～10 日) 第1回ビジネス系列販売実習②	9	月		9	木	校外学習(服調23年) PTA運営委員会 わくわくセカンドスクール③
10	土	日情報情報処理技能検定(表計算) 文書入力スピード検定	10	火		10	金	第2回追試判定 人権の日 第2回県立学校校長研修会
11	日	教員候補者選考試験第1次試験	11	水		11	土	
12	月	企画委員会 消費者教育出前講座(産社) 3級海技士(航海)(機 関)試験【1日目】 陸上無線技術士試験(12～17日)	12	木		12	日	
13	火	3級海技士(航海)(機関)試験【2日目】 学年会	13	金	教員候補者選考試験第2次試験(仮1日目)	13	月	上級学校見学①(産社4.5,6校時) 企画委員会
14	水	【水⑤①②③④L】校内弁論大会(1～3校時) わくわくセカンドスクール①(恩納小) 2学期HR役員選出(LHR) 教務主任研修会	14	土	教員候補者選考試験第2次試験(仮2日目)	14	火	2年対象英語能力判定テスト(1,2校時)
15	木	高校生代表者会議 2級海技士(航海)(機関)試験【1日目】 わく わくセカンドスクール②(恩納小) 栽培漁業技術検定 1学期成績 会議 職員会議	15	日	教員候補者選考試験第2次試験(仮3日目)	15	水	海浜実習係決め(LHR)
16	金	交通安全講話(1校時) 2級海技士(航海)(機関)試験【2日目】 第2回専攻科入試委員会	16	月	5年研①	16	木	職員会議
17	土	第二種電気工事士上期実技試験(～18日)	17	火	5年研② 中堅研⑨	17	金	海浜実習
18	日	PTA・部活動生大清掃①	18	水	5年研③ 中堅研⑩	18	土	
19	月	入試委員会③	19	木	高等学校教育課程研修会 5年研④ 中堅研⑪	19	日	
20	火	【行・総・L】 第1回学校評議委員会16時 1学期終業式 身なり点検 海邦丸入港	20	金		20	月	敬老の日
21	水	夏季休業(～8/31) 指導要録説明会(担任向 け) 職員研修① 安全衛生委員会	21	土		21	火	
22	木	海の日	22	日		22	水	【木の授業】中学生体験入学
23	金	スポーツの日	23	月		23	木	秋分の日
24	土		24	火		24	金	海浜実習(予備日)
25	日		25	水		25	土	教員候補者選考試験第3次試験(予備日)
26	月	中堅研②	26	木	入試委員会④	26	日	第65回情報処理検定試験 教員候補者選考試験第3次試験(予備日)
27	火	中堅研③	27	金	教員候補者選考試験第2次試験(予備日) 企画委員会	27	月	系列説明会・系列体験希望調査(1年5,6校時)
28	水	中堅研④	28	土	教員候補者選考試験第2次試験(予備日)	28	火	入試委員会⑤
29	木	中堅研⑤	29	日	教員候補者選考試験第2次試験(予備日)	29	水	生徒会役員選挙(LHR) 安全衛生委員会
30	金	中堅研⑥ 沖縄県水産教育研究会(沖水会場)	30	月	職員会議 職員研修②	30	木	専攻科修了式(II類)
31	土		31	火	教育相談実践事例研修会②			

日付	曜日	10月	日付	曜日	11月	日付	曜日	12月
		行事等			行事等			行事等
1	金	第3回追試(～11/2) 海邦丸入港	1	月		1	水	民活講演会(流ビ) 専攻科一般入試(2日目)
2	土		2	火	第3回追試終了 海邦丸入港 入試委員会⑦	2	木	入試委員会⑧
3	日		3	水	文化の日	3	金	学習記録報告書提出
4	月	中間テスト① 身なり点検①	4	木	第3回追試報告 九州水産海洋高等学校生徒研究発表(宮総～5日)	4	土	
5	火	中間テスト② 身なり点検②	5	金	【水の授業】性・エイズ特設(LHR) 沖縄県広域地震・津波避難訓練(予定) 専攻科推薦入試入学確約書提出期限	5	日	
6	水	生徒会役員任命式(LHR) 自由選択科目調査(総合2年5校時) 専攻科推薦入試出願① 入試委員会⑥	6	土		6	月	ライフプラン発表説明会 学年会 専攻科一般入試採点期限
7	木	専攻科推薦入試出願② PTA運営委員会	7	日		7	火	専攻科一般入試学科判定会議
8	金	人権の日 校外施設見学(食品1年) 第2回漢字検定 第2回英検	8	月	体験型職業理解ガイダンス(産社:5.6校時) 専攻科一般入試出願①	8	水	第5回専攻科入試委員会(判定資料確認等)
9	土	実習船舶員試験	9	火	第3回追試判定 中学生対象学校見学会 専攻科一般入試出願②	9	木	PTA運営委員会 企画委員会②
10	日	日情検文書デザイン検定、情報処理技能検定(表計算)、文書入力スピード検定	10	水	人権の日 サイバー犯罪防止講話(LHR) 総合学科教育研究会(陽明)	10	金	人権の日
11	月	教育実習(体育～29日) 4級海技士(機関)試験【1日目】 現場実習(福祉3年:～15日)	11	木	第2回ビジネス系列販売実習① 黒潮寒火災避難訓練(放課後) 九州地区高等学校総合学科教育研究大会(～12日) PTA運営委員会	11	土	沖水祭①【月の授業扱い】
12	火	海邦丸出港(専攻科・宮古総実2年～11/2) 4級海技士(機関)試験【2日目】 宮古海洋宿泊実習(海生2年:～15日) 総合学科教育研究会(陽明)	12	金	第2回ビジネス系列販売実習② 系列体験② (総合1年:5.6校時) 2学期出席入力	12	日	沖水祭②【火の授業扱い】
13	水	ケーキデコロレーションコンテスト(食品～15日) 4級海技士(航海)試験【1日目】 校内進路ガイダンス(2年:5.6校時)	13	土		13	月	代休①予定
14	木	4級海技士(航海)試験【2日目】 全国実習船運協賛会(岩手～16日)	14	日	第143回珠算・電卓実務検定試験	14	火	代休②予定
15	金	基礎力診断テスト(1年:1～4校時) 専攻科推薦入試	15	月	第4回追試(～1/7) 出席訂正(～19日) 学年会 系列希望調査(総合1年)	15	水	3学期HR役員選出(LHR) 内定者ビジネスマナー講座 専攻科一般入試判定会議
16	土	実習船舶員試験(予備日)	16	火	企画委員会	16	木	全国高等学校水産教育研究大会(リハ) 専攻科入試合格発表(推薦合格者・一般合格者同時張りだし)・選抜結果発送
17	日		17	水	海邦丸出港(専攻科～12/17) 2学期出席確認(LHR)	17	金	海邦丸入港 全国高等学校水産教育研究大会
18	月	上級学校見学②(産社:4～6校時) 企画委員会 3級海技士(航海)(機関)試験【1日目】	18	木		18	土	第二種電気工事士下期技能試験(～19日)
19	火	特殊無線技術士(19～21日) 3級海技士(航海)(機関)試験【2日目】 専攻科推薦入試学科判定会議	19	金	職員会議 県立学校司書教諭研修会	19	日	
20	水	校外施設見学(食品2年) 学年会 第4回専攻科入試委員会(判定資料)	20	土		20	月	芸術鑑賞 2学期成績会議、職員会議
21	木	校外施設見学(食品3年) 2級海技士(航海)(機関)試験【1日目】 専攻科推薦入試合格判定会議 全国総合学科教育研究大会(京都～22日)	21	日		21	火	栽培漁業技術検定2級(海生2年:～22日)
22	金	校内陸上競技大会 進路主任例会 2級海技士(航海)(機関)試験【2日目】 県高校新人体育大会(卓球競技:宮古島～25日)	22	月		22	水	交通安全講話(案2:1校時) JOBチャンネル進路シンポジウム(午後) 安全衛生委員会
23	土		23	火	勤労感謝の日	23	木	校内持久走大会、伝達表彰(高体連関連)、専攻科一般入試合格者入学確約書・辞退届提出期限
24	日	第二種電気工事士下期筆記試験	24	水	期末テスト① 身なり点検① 安全衛生委員会 県高体連研究発表大会	24	金	2学期終業式・伝達表彰 身なり点検 第2回学校評議員会 第6回専攻科入試委員会(繰り上げ・2次募集について)
25	月		25	木	期末テスト② 身なり点検②	25	土	
26	火	職員会議	26	金	期末テスト③ 身なり点検③ 1,2年クラス写真撮影(4校時)	26	日	
27	水	新人大会推戴式(LHR) 安全衛生委員会	27	土		27	月	専攻科繰り上げ合格発表
28	木	【40分授業】拡大学年会	28	日	第67回ビジネス文書実務検定試験	28	火	仕事納め 黒潮寮閉寮(～1/3迄)
29	金	系列体験①(総合1年:5.6校時)	29	月	専攻科一般入試合場設営	29	水	年末年始休(～1月3日)
30	土	県高校新人体育大会(～11/2) 実習助手・寄宿舎指導員等候補者選考試験(第1次)	30	火	専攻科一般入試(1日目)	30	木	
31	日					31	金	

日付	曜日	1月	日付	曜日	2月	日付	曜日	3月
		行事等			行事等			行事等
1	土	元日	1	火	専攻科2次募集入試(1日目)	1	火	卒業式
2	日		2	水	卒業式準備(LHR) キャリア形成支援講座(2年・午後) 3年ワックス作業① 4級海技士(機関)試験【1日目】 専攻科2次募集入試(2日目)	2	水	
3	月	年末年始休(～1月3日)	3	木	3年ワックス作業② 入試委員会⑩ 4級海技士(機関)試験【2日目】	3	木	【火の授業】 第5回追試判定及び追卒業判定会議 成績判定会議 1,2年生ワックス作業(案)
4	火	仕事始め 黒潮寮開寮	4	金	卒業判定会議 県立高校推薦入学確約書提出期限	4	金	
5	水		5	土		5	土	
6	木	3学期始業式【行・L・木①②③④】HR役員認証式 身なり点検 入試委員会⑨	6	日	第36回商業経済検定試験	6	日	
7	金	【月の授業】 人権の日 第4回追試終了 専攻科 繰り上げ合格者入学確約書提出期限	7	月	海邦丸入港 沖縄県総合学科教育研究会 4級海技士(航海)試験【1日目】	7	月	追卒業式 ライフプラン発表会(総合1年全体)
8	土		8	火	4級海技士(航海)試験【2日目】 県立高校一般入学・特募願書受付① 時鐘点検 専攻科2次募集学科判定会議	8	火	【火①総L】 全体清掃(教室整備・入試会場設営) 入試確認会議 受検生本校会場下見(15:00～)
9	日		9	水	校内進路ガイダンス(2年・5.6校時) 3級海技士(航海)(機関)試験【1日目】 県立高校一般入学・特募願書受付② 第7回専攻科入試委員会(判定確認・オリエンテーションについて)	9	水	県立高校入学者選抜学力検査1日目(国・理・英) 家庭学習①
10	月	成人の日	10	木	人権の日 3級海技士(航海)(機関)試験【2日目】 1,2年出席入力期限(17時ㄨ) 専攻科2次募集判定会議(職朝) PTA運営委員会	10	木	県立高校入学者選抜学力検査2日目(社・数) PTA運営委員会 家庭学習②
11	火	第4回追試報告 3年生卒業テスト週間(～21日) 専攻科2次募集要項送付及びHP掲載	11	金	建国記念の日 特殊無線技術士(11～13日)	11	金	家庭学習③ 企画委員会
12	水	予餞会選手選出(LHR) 株主総会(流び全学年5校時) 進路希望調査(1,2年)	12	土		12	土	
13	木	テーブルマナー講座(食品3年) 企画委員会 PTA運営委員会	13	日		13	日	
14	金	第4回追試判定 第3回漢字検定 3年生出席入力期限 学年会 第3回県立学校校長研修会	14	月	学年末テスト① 身なり点検①、3年生就職進学準備期間、2級海技士(航海)(機関)試験【1日目】 1,2年出席訂正期間(～18日) 企画委員会 専攻科2次募集合格発表	14	月	家庭学習④
15	土		15	火	学年末テスト② 身なり点検② 2級海技士(航海)(機関)試験【2日目】 県立高校志願変更申し出	15	火	家庭学習⑤ 高校入試合否判定会議①・職員会議①
16	日		16	水	学年末テスト③ 身なり点検③ 県立高校志願変更申し出(17時まで) 安全衛生委員会	16	水	総合無線通信士試験(17～19日 一般合格者数電話報告(17:00ㄨ))
17	月	選科科目希望調査(総合1年) 陸上無線技士試験(17～22日) 3年出席訂正期間(～21日) 県立高校推薦入学願書受付(1日目)	17	木	職員会議	17	木	県立高校一般合格発表 3年指導要録点検①
18	火	県立高校推薦入学願書受付(2日目)	18	金	第5回追試終了 1,2年出席訂正入力ㄨ切(17時ㄨ) 専攻科2次募集合格者入学確約書提出、専攻科合格者オリエンテーション入試委員会⑪	18	金	基礎力診断テスト(2年:1～4校時) 県立高校2次募集願書受付① 3年指導要録点検②
19	水	海邦丸出港(専攻科・沖水2年～2/7) 県立高校推薦入学志願状況メール報告	19	土		19	土	
20	木	【木④⑤⑥】 推薦入試面接(予定) インターンシップ課題研究発表会(食品)	20	日	PTA・部活動生大清掃② 日情報日本語ワープロ検定、文書デザイン検定、プレゼンテーション作成検定	20	日	
21	金	第3回英検	21	月	第5回追試報告 県立高校願書取り下げ・再出願① 学年会	21	月	春分の日
22	土		22	火	校外学習(2年情通) 県立高校願書取り下げ・再出願②(16時まで)、最終志願状況メール報告(17時まで)	22	火	県立高校2次募集願書受付②(16時まで) 2次募集初回志願状況発表 3年指導要録及び諸表簿提出
23	日	第93回簿記検定試験	23	水	天皇誕生日	23	水	教科書販売 県立高校2次募集志願変更再出願(16:00まで) 2次募集最終志願状況発表 新入生系列決定 安全衛生委員会
24	月	3年学習記録報告書提出	24	木	【水の授業】 個人顔写真撮影(1,2年・5.6校時) 成績入力・学習記録報告書提出ㄨ切(17時)	24	木	修了式・離任式・全体清掃・LHR 身なり点検 2次募集書類交換会 第3回学校評議員会(16:00)
25	火	【40分授業:火①②③④】 推薦合否判定会議・職員会議	25	金	【金①②③④】 3年生出校日 内申審査 航空無線通信士(25～26日)	25	金	2次募集面接(10:00) 入試委員会⑫ 1,2年指導要録点検①
26	水	【木の授業】 産業教育講演会 安全衛生委員会 専攻科2次募集出願①	26	土		26	土	
27	木	【水の授業】 沖縄県水産教育研究会生徒意見・体験発表会(5.6校時) 県立高校推薦入学内定状況メール報告 専攻科2次募集出願②	27	日	日情報情報処理技能検定(表計算) ホームページ作成検定	27	日	
28	金	予餞会 第3回県立学校副校長・教頭研修会 中堅研⑫ 県立高校推薦入学結果通知期限	28	月	【月の④⑤⑥】 卒業式予行・式場設営・全体清掃 身なり点検 図書館閉館日 3年生出校日	28	月	2次募集合否判定会議 新入生クラス決定 1,2年指導要録点検②
29	土					29	火	県立高校2次募集合格発表 1,2年指導要録及び諸表簿提出、振り分け
30	日	第66回情報処理実務検定試験				30	水	合格者オリエンテーション⑬(9:30)
31	月	【40分授業】 拡大学年会				31	木	退職者辞令交付式